

パーソナルナビゲーションシステム 取扱説明書

各部のなまえとはたらき	8	基本編
現在地を表示する	10	
基本操作のしかた	14	
地図の見かたと操作	18	
自宅を登録/変更する	26	
行き先を決めて出発する	28	
自宅に帰る	32	

ナビゲーションのいろいろな操作	33
-----------------	----

編集・設定をする	53
----------	----

アプリケーション機能を楽しむ	63
----------------	----

パソコンと接続して使う	69
-------------	----

その他	75
-----	----

困ったときは	91
--------	----

索引・付録	97
-------	----


困ったときは

“nav-u”関連のホームページ(下記URL)でお調べください。
<http://www.sony.jp/products/me/>

「よくあるご質問(Q&A)」は、上記URLの「サポート」からご確認ください。

地図の内容についてのお問い合わせ先

株式会社ゼンリン カスタマーサポートセンター

 **0120-210-616**

受付時間: 10:00 ~ 17:00
 月~金曜日(祝日、指定休日は除く)

FAX番号: **093-471-4401**

受付時間: 24時間受付

よくあるお問い合わせ、解決方法などはホームページをご活用ください。
<http://www.sony.co.jp/support>

使い方相談窓口

フリーダイヤル
 **0120-333-020**
 携帯電話・PHS・一部のIP電話
 **0466-31-2511**

修理相談窓口

フリーダイヤル
 **0120-222-330**
 携帯電話・PHS・一部のIP電話
 **0466-31-2531**
 ※取扱説明書・リモコン等の購入相談は
 こちらへお問い合わせください。

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「307」+「#」
 を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX (共通) 0120-333-389
受付時間 月~金:9:00~20:00 土・日・祝日:9:00~17:00

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

nav-u



NV-U3C

目次

重要なご注意	4
--------------	---

基本編 (ここだけ読んでも使えます)

各部のなまえとはたらき	8
-------------------	---

現在地を表示する	10
----------------	----

基本操作のしかた	14
----------------	----

トップメニューの操作	14
------------------	----

文字入力	16
------------	----

地図の見かたと操作	18
-----------------	----

地図を動かす—スクロール	20
--------------------	----

地図の縮尺を変える	22
-----------------	----

地図の向きを変えて表示する	23
---------------------	----

地図の表示方法を切り替える	24
---------------------	----

地図の詳細情報を見る	25
------------------	----

自宅を登録/変更する	26
------------------	----

自宅を登録する	26
---------------	----

自宅を変更する	27
---------------	----

行き先を決めて出発する	28
-------------------	----

自宅に戻る	32
-------------	----

ナビゲーションのいろいろな操作

メニュー画面の見かた	34
------------------	----

行き先を決めて出発する (行き先メニュー)	35
--------------------------------	----

「住所」で探す	35
---------------	----

「電話番号」で探す	36
-----------------	----

「ジャンル」で探す	37
-----------------	----

「ガイドブック」で探す	38
-------------------	----

「名称」で探す	39
---------------	----

「マーク」で探す	40
----------------	----

「履歴」で探す	40
---------------	----

「保存ルート」で探す	41
------------------	----

近くの施設を探して出発する (最寄メニュー)	42
---------------------------------	----

「ジャンル」で探す	42
-----------------	----

「名称」で探す	43
---------------	----

「ガイドブック」で探す	44
-------------------	----

「かんたん最寄」で探す	45
-------------------	----

よく行く場所へ出発する (自宅/お気に入りメニュー)	46
-------------------------------------	----

お気に入りを登録する	46
------------------	----

お気に入りの場所へ出発する	46
---------------------	----

ツールバー	47
-------------	----

 (音量)	47
--	----

「ガイド」	47
-------------	----

「地点」	48
------------	----

「縮尺」	49
------------	----

徒歩モード	50
-------------	----

こんなことができます	50
------------------	----

徒歩モードを開始する	50
------------------	----

徒歩モードを終了する	52
------------------	----

編集・設定をする

各種の編集・設定をする (編集・設定メニュー).....	54
「ルートの編集」.....	54
「マークの編集」.....	56
「施設アイコン」.....	57
「自宅/お気に入り編集」.....	58
「設定」.....	58

アプリケーション機能を楽しむ

ガイドブックを見る	64
こんなことができます	64
スポット詳細画面	64
ガイドブックを表示する	65
写真を見る	66
こんなことができます	66
写真表示画面.....	67
写真を見る	67
設定を変更する(設定メニュー)	68

パソコンと接続して使う

パソコンと接続する	70
こんなことができます	70
準備する.....	71
パソコンと本機を接続する.....	72

その他

現在地表示について	76
地図について	78
検索データについて.....	80
地図に表示される記号や道路の色 について.....	81
ガイドブックデータについて	82
“メモリースティックデュオ” について	82
商標と著作権について	84
使用上のご注意とお手入れ	85
本機の取り扱い.....	85
ヒューズの交換について	86
廃棄時のお願い.....	86
主な仕様	88
保証書とアフターサービス	89
保証書.....	89
アフターサービス	89

困ったときは

困ったときは	92
エラーメッセージ.....	95

索引・付録

索引	98
ジェスチャー操作一覧	100

重要なご注意

重要!

必ず下記のことを守ってください。

電源の接続について

“nav-u” 本体に使用するシガー電源コードやACアダプターは、必ず付属品をご使用ください。

指定以外のものを使用すると、“nav-u” 本体の対応電圧より高い電圧が加えられることにより、発煙・発火の原因となり思わぬ事故につながる場合があります。

“nav-u” 本体の端子に車のバッテリー電源を直接接続しないでください。故障の原因となります。

シガーライターソケットの形状によっては、シガー電源コードが入らないことがあります。

本機に付属のシガー電源コード、ACアダプターは、他の機器に使用しないでください。故障の原因となります。

移動速度の表示について

地図画面に表示される移動速度は、GPSの測位から算出された速度です。実際の速度と異なる場合がありますので、運転中は必ず車のスピードメーターで速度を確認してください。

“nav-u” 本体のフラッシュメモリーについて

下記のことを守らないと本機の機能が使えなくなります。

- “nav-u” 本体のフラッシュメモリーに格納されているファイルを削除/移動したり、ファイル名を変更したりしないでください。
- “nav-u” 本体のフラッシュメモリーには、決められた種類のファイル（ガイドブックなど）以外を追加しないでください。
- ガイドブックを追加する場合は、nav-u ツール（PCアプリケーション）をご使用ください。

データのバックアップのお願い

ソフトウェア更新時や修理時に、まれに登録済みデータが消失したり変更されたりすることがあります。これらの作業を行う前には必ず、自前で、登録済みデータをバックアップしてください。データの消失に関する補償やそれに付随する損害には、弊社は一切の責任を負いかねます。なお、“メモリースティック”などの記録媒体そのものの故障の場合にも、データの修復はできません。大切なデータは定期的にバックアップすることをおすすめします。

本機の取り扱いについて

タッチパネルにはガラスを使用しています。硬いものをぶつかけたり、手をついたり、重いものを載せたり、“nav-u” 本体を落としたりするなど強い衝撃を与えると、本機が破損することがありますので、特に以下の点にご注意ください。

- “nav-u” 本体を持ち運ぶ場合は、必ず付属のキャリングポーチに入れてください。
- 本機を車に取り付ける場合は、付属の「取付と接続」に従って正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、走行中の振動により本機が落下することがあります。
- クレードルを取り付ける前に、吸盤を取り付ける面（ダッシュボード）をきれいに拭いてください。
- 取り付ける場合は、確実に吸盤をロックしてください。
- 取り付け後は確実に取り付けられていることを確認してください。
- “nav-u” 本体をクレードルに無理に取り付けしないでください。故障の原因となることがあります。
- 画面を強く押さないでください。“nav-u” 本体をクレードルに取り付けたり、取りはずしたりする際も充分注意してください。
- 硬いもので画面を操作したり、強打したりしないでください。
- 市販の液晶画面保護フィルムは使わないでください。タッチパネルが正しく動作しなくなることがあります。
- 雨または湿気にさらさないでください。

- ・接続端子には金属や異物などが触れないように注意してください。接続端子がショートして故障の原因になったり、接触不良により本機が正しく動作しないことがあります。
- ・“メモリスティックデュオ”スロットに異物を入れないでください。
- ・磁気カードなどをクレードルに近づけないでください。クレードルに内蔵されている磁石の影響で、磁気カードなどのデータが壊れることがあります。

エンジンを切ってもシガーソケットの電源が切れない車で本機をお使いの場合

本機を使用しないときは、シガー電源コードを抜いてください。エンジンを切ってもシガーソケットの電源が切れない車でシガー電源コードを差したままにすると、微小電力を消費し、車のバッテリーあがりの原因になります。

初めて使うときのGPSの受信について

- ・お買い上げ後初めて電源を入れると、GPSを受信するまでの間、現在地は品川付近に表示されます。
- ・GPSを受信するには本機を車に正しく取り付け、安全で見晴しの良い場所にしばらく停車してください。
- ・走行中よりも停車中のほうが、より早く現在地を表示できます。
- ・GPSを受信し現在地を表示するまでには、GPSの受信状況により最大で20分ほどかかることがあります。
- ・屋内ではGPSを受信できません。
- ・GPS衛星からの電波を受信し現在地を表示するまでの間、受信の進行状況を示すインフォメーションバーが表示されます。

長時間放置した場合

充電した本機を長時間使用しなかった場合、放電によって内蔵電池の残量がなくなり、電源が入らないことがあります。このような場合は、再度充電してからお使いください。

高温/低温時の充電について

直射日光の強いところや炎天下の車内などで本機内部の温度が上昇したり、冬期の使用などで本機内部の温度が低下している場合、内蔵電池の劣化を防ぐために充電されないことがあります。そのため、内蔵電池での使用時間が短くなる場合があります。高温/低温の場所を避けて充電をしてください。

システム初期化について

- ・「システム初期化」をタッチした場合は、システム初期化が完了するまで（90秒以上）お待ちください。
- ・システム初期化を行う場合は、必ずACアダプター（付属）かシガー電源コード（付属）を使ってください。途中で電源が切れると、本機のデータやシステムが破壊されて起動しなくなることがあります。
- ・システム初期化中に「nav-u」本体のI/Oボタンを押したり、リセットボタンを押さないでください。本機のデータやシステムが破壊されて起動しなくなることがあります。

本機をご家庭でご使用になる場合

- ・ACアダプターは、すぐに手が届くコンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
- ・ACアダプターは本棚や組込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。
- ・ACアダプターに水をかけたり、ぬらさないようにしてください。
- ・コード類につまずいたり、コード類が他のものにはさまったりしないようにしてください。

本機とACアダプター/パソコンを接続する場合

- ・本機に付属のUSBケーブルを使ってください。本機に付属のUSBケーブル以外を使うと、故障の原因となることがあります。
- ・ACアダプターと接続する場合、本機の内蔵電池の残量が少ないと“nav-u”本体を操作できないことがあります。このような場合は、しばらく充電してからお使いください。
- ・パソコンと接続する場合、本機の内蔵電池の残量が少なくと電源が入らないことがあります。充電ランプが赤色に点灯していることを確認し、パソコンに接続したままお待ちください。しばらくすると、自動的に電源が入ります。

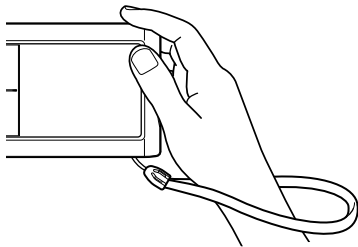
置き場所について

本機を以下のような場所に置くと、故障や変形の原因となります。

- ・ぬれた場所
- ・風呂場など湿気の多い場所
- ・異常に高温/低温/多湿になる場所
- ・振動の多い場所
- ・突起のある場所、異物の上
- ・ほこりの多い場所

徒歩モードでご使用になる場合

- ・歩きながら画面を注視しないでください。
- ・徒歩モードでお使いの場合は、本機に必ず付属のハンドストラップを取り付け、ハンドストラップを手首にかけてお使いください。



本機にハンドストラップを取り付けた場合

本機にハンドストラップを取り付けた状態であっても、ハンドストラップを持ち本機を振り回すなど、本機およびハンドストラップに過度の力を加えないでください。本機の故障の原因となるだけでなく、ハンドストラップが切れるなどし、周囲の人を傷つけたり、他の物に損傷を与える可能性があります。

発熱について

- ・“nav-u”本体が通常よりも異常に熱くなったときは“nav-u”本体上部のI/Oボタンで電源を切り、シガー電源コードまたはACアダプターを抜いてください。次にソニーの相談窓口（裏表紙）に修理をご依頼ください。
- ・ACアダプターが通常よりも異常に熱くなったときは、ACアダプターを抜いてください。次にソニーの相談窓口（裏表紙）に修理をご依頼ください。

飛行機でのご使用について

飛行機の離着陸時には、機内の案内に従って電源をお切りください。

著作権について

本機に搭載されているコンテンツは、個人として使用するほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

ソフトウェアの不正コピー禁止について

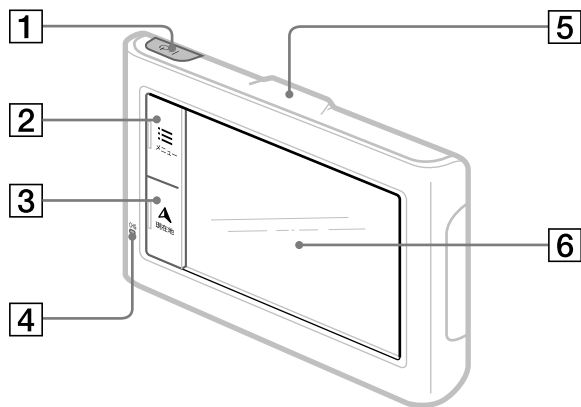
本機のソフトウェアは、ライセンスあるいはロイヤリティ契約のもとに供給されています。これらのソフトウェアを不正にコピーすることは法律で禁止されています。

本書で使用している画像は、実際の画面とは見えかたが異なる場合があります。本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

基本編（ここだけ読んでも使えます）

各部のなまえとはたらき	8
現在地を表示する.....	10
基本操作のしかた.....	14
地図の見かたと操作	18
自宅を登録/変更する	26
行き先を決めて出発する	28
自宅に戻る	32

各部のなまえとはたらき



1 I/O (パワーオン/スタンバイ) ボタン

本機の電源を入/切します。

2 メニューボタン

メニュー画面を表示します。

3 現在地ボタン

現在地の地図を表示します。

ルートガイド中に現在地を表示しているときに押すと、再度音声案内します。

4 充電ランプ

充電時に以下の色で点灯します。

- ・ 赤色：充電中
- ・ 緑色：充電完了

充電するには、シガー電源コード（付属）で車と接続するか、USBケーブル（付属）を使ってACアダプター（付属）やパソコンと接続してください。

ちょっと一言

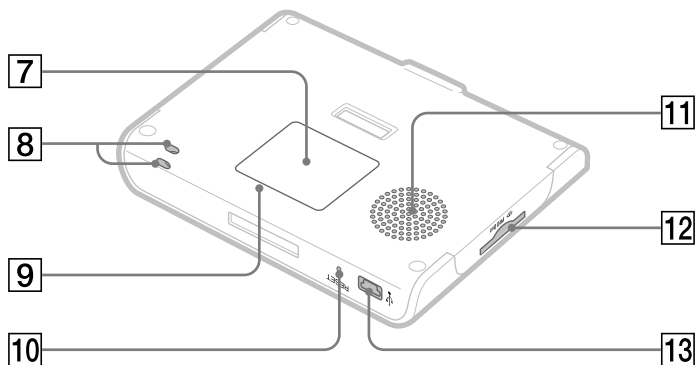
USBケーブルを使用してパソコンで充電する場合は、本機とパソコンの電源を入れた状態で接続してください。本機の電源が入っていないときや、パソコンがスタンバイ状態のときは、充電されません。

ご注意

直射日光などが原因で本機内部の温度が上昇したり、冬期の使用などで本機内部の温度が低下している場合、内蔵電池の劣化を防ぐために充電を中断することがあります。このとき、充電ランプは点灯しません。

5 内蔵GPSアンテナ

6 タッチパネル

**7 機銘板**

機種名やシリアル番号などの記載があります。

8 ハンドストラップ穴**9 クレードル検知部**

“nav-u” 本体をクレードルに取り付けたとき、クレードルのマグネット部を検知し、取り付け状態を判別します。

10 リセットボタン

つまようじの先などで押して本機をリセットします。

11 スピーカー**12 “メモリースティックデュオ” スロット**

“メモリースティックデュオ”（別売り）を挿入します。

13 USB 端子

シガー電源コード（付属）で車と接続したり、USBケーブル（付属）を使ってACアダプター（付属）やパソコンと接続します。

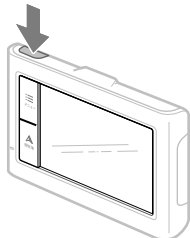
現在地を表示する

- 1** 周りに高い建物や木がない場所に停車する。
屋内ではGPSを受信できないため、現在地を表示できません。

ご注意

走行中よりも停車中のほうが、より早く現在地を表示できます。

- 2** I/⏻ ボタンを押す。
本機の電源が入り、GPSの受信を開始します。



ちょっと一言

最初に電源を入れたときやリセットしたときなどに、品川付近が表示されますが、GPSの受信が完了すると現在地の表示に変わります。

ご注意

本機を初めてお使いになる場合、内蔵電池の残量が充分でなく、電源が入らないことがあります。このような場合は、充電してからお使いください。充電方法について詳しくは、「充電するには」(13ページ)をご覧ください。

3 GPSの受信が完了するのを待つ。

GPSの受信が完了すると現在地のアイコン (▲) が赤に変わり、現在地が表示されます。

GPSの受信状況により、現在地のアイコンの色が変わります。

赤色：GPSを受信し、現在地を表示している場合

オレンジ：GPSは受信していないが、現在地を推測して表示している場合（高架下やトンネル内など）

グレー：GPSを受信できておらず、現在地を正しく表示していない場合

ちょっと一言

- GPSについて詳しくは、「現在地表示について」（76ページ）をご覧ください。
- 以下の条件を満たす場合、地図画面にGPSの受信状況を示すインフォメーションバーが表示されます。
 - 電源を入れてからGPSを受信するまでの間
 - 地図をスクロールさせていない場合
地図のスクロールについて詳しくは、「地図を動かす—スクロール」（20ページ）をご覧ください。また、インフォメーションバーをタッチすると測位情報画面が表示されます。測位情報について詳しくは、「受信状況を確認するには」（12ページ）をご覧ください。
- GPS衛星からの電波を受信すると、正しい時刻に自動で調整されます。

ご注意

- 以下のような場合には、現在地が表示されるまでに時間がかかることがあります。
 - はじめてお使いになる場合
 - リセットボタンを押した場合
 - 空になった内蔵電池を充電して電源を入れた場合
 - 電源を切った状態で3時間以上おいて、再度電源を入れた場合
- GPSの受信が完了するには、GPSの受信状況により最大で20分ほどかかることがあります。

受信状況を確認するには

GPSの受信状況は、メニューボタン→[編集・設定]タブ→「設定」→「システム設定」→「測位情報」で確認できます。



GPSの受信状況（現在地の測定には、目安として黄色とオレンジの受信が合わせて4個以上必要です）

現在地の表示に画面を戻すには

現在地ボタンを押します。

ご注意

現在地を表示するには、GPS衛星を受信する必要があります。

電源を切るには

I/⏻ ボタンを押します。

充電するには

シガー電源コード（付属）で車と接続するか、USBケーブル（付属）を使ってACアダプター（付属）やパソコンと接続してください。

ちょっと一言

- ・シガー電源コードまたはACアダプターで充電する場合、本機は充電中も使用できます。
- ・ACアダプターを使用して充電する場合、本機の電源が入っていないときのほうが、より早く充電されます。
- ・USBケーブルを使用してパソコンで充電する場合は、本機とパソコンの電源を入れた状態で接続してください。充電中に本機の電源を切ったときや、パソコンがスタンバイ状態のときは、充電されません。
- ・充電時間などについて詳しくは、「主な仕様」（88ページ）をご覧ください。

ご注意

- ・本機を使用しないときは、シガー電源コードを抜いてください。エンジンを切ってもシガーソケットの電源が切れない車でシガー電源コードを差したままにすると、微小電力を消費し、車のバッテリーあがりの原因になります。
- ・ACアダプターで充電する場合、本機の内蔵電池の残量が少ないと“nav-u”本体を操作できないことがあります。このような場合は、しばらく充電してからお使いください。
- ・パソコンで充電する場合、本機の内蔵電池の残量が少ないと電源が入らないことがあります。充電ランプが赤色に点灯していることを確認し、パソコンに接続したままお待ちください。しばらくすると、自動的に電源が入ります。
- ・パソコンで充電中は、本機の電源を切らないでください。充電が中断されます。充電方法について詳しくは、「内蔵電池の充電について」（別紙）をご覧ください。

基本操作のしかた

本機の操作は、タッチパネルで行います。
タッチパネルを指先でタッチしてください。

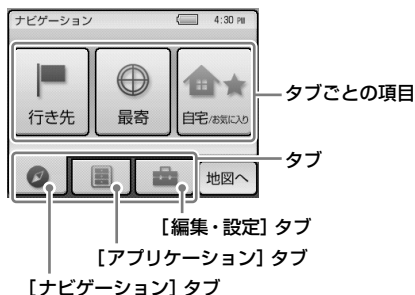
ご注意

タッチパネルは指で強く押ししたり、ペンやつまようじなどの先の鋭い物で触れないでください。タッチパネルの故障の原因となることがあります。

トップメニューの操作

使いたいメニュー項目を表示するには、次のように操作します。

- 1 メニューボタンを押す。**
メニュー画面が表示されます。
- 2 タブをタッチし、使いたい項目を表示させる。**



- 3 使いたい項目をタッチする。**

ちょっと一言

項目について詳しくは、「ナビゲーションのいろいろな操作」(33ページ)をご覧ください。

操作の途中で地図画面に戻るには

メニューボタンまたは現在地ボタンを押します。

メニューボタンを押すと、最後に表示していた地図画面が表示されます。

現在地ボタンを押すと、現在地の地図画面が表示されます。

1ステップ前に戻るには

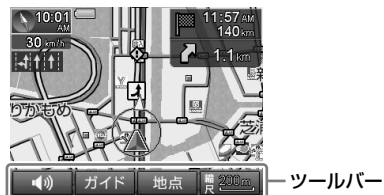
「戻る」をタッチします。

ツールバーについて

よく使う機能をまとめたツールバーが画面下段にあります。

ツールバーの項目をタッチするとその機能を簡単に操作できます。

表示される項目については、「ツールバー」(47ページ)をご覧ください。



ご注意

安全のため走行中は以下の操作ができません。操作は安全な場所に停車して行ってください。

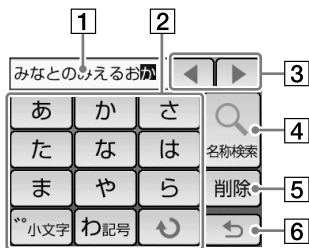
- ・メニュー
- ・ツールバー → 「地点」
 - 最寄検索
 - マーク登録の「名称」、「よみ」、「グループ」、「マークアイコン」、「サウンド設定」
 - マーク編集

文字入力

文字や数字は、施設の名称や電話番号などを入力するときに使います。
機能によって、文字入力画面は異なります。
ここでは代表的な文字入力画面を例に、文字入力のしかたを説明します。

名称検索画面

行き先の名称を入力するときに使用します。
名称検索画面は、メニューボタン→「行き先」→「名称」で表示されます。



1 文字入力領域

入力した文字を表示します。

2 かな入力キーボード

タッチして文字を入力します。

続けてタッチすると、各行の文字が順次送られ、入力されます。

(例: 「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」)

ちょっと一言

「一」は、「わ」を繰り返しタッチすると入力できます。

3 ◀/▶

文字入力領域のカーソル位置を変更します。

4 名称検索

文字入力後、検索を実行します。

5 削除

文字を削除します。

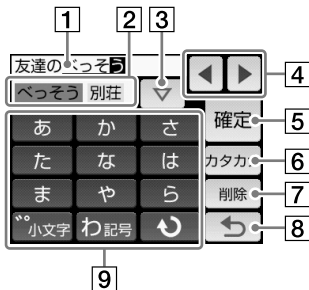
6 戻る

文字入力を中止して、前の画面に戻ります。

名称設定画面

マークなどの名称を編集するときに使用します。

マークの編集画面は、メニューボタン→[編集・設定]タブ→「マークの編集」→「マーク編集」→(編集するマークグループを選択)→(編集するマークを選択)→「名称」で表示されます。



1 文字入力領域

入力した文字を表示します。

2 変換候補表示領域

入力した文字の変換候補を表示します。
タッチすると、その候補を採用します。

3 ▽

更に多くの変換候補が表示されます。

4 ◀/▶

文字入力領域のカーソル位置を変更します。

5 確定

文字を確認します。

6 ひらがな、カタカナ、ABC、123

入力する文字の種類を切り替えます。

7 削除

文字を削除します。

8 戻る

文字入力を中止して、前の画面に戻ります。

9 かな入力キーボード

タッチして文字を入力します。
続けてタッチすると、各行の文字が順次送られ、入力されます。

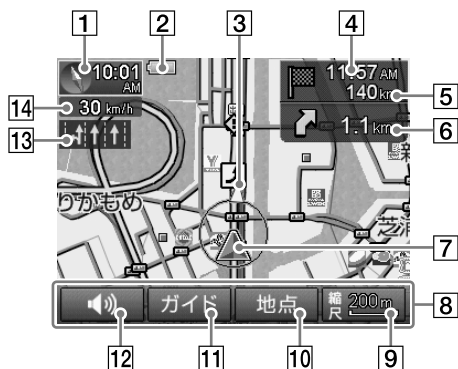
(例:「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」)

ちょっと一言

「・」、「、」、「ー」、「!」などの記号は、「わ」を繰り返してタッチすると入力できます。

地図の見かたと操作

地図画面を表示するには、現在地ボタンを押します。



- 1 **方位/現在時刻**
地図の表示方向/現在時刻を表示します。
- 2 **内蔵電池の残量**
内蔵電池の残量を表示します。
充電中は表示されません。
- 3 **経路地方向、目的地方向**
ルートガイド時に、次の経路地または目的地の方向を示します。
- 4 **目的地の到着予想時刻**
ルートガイド時に、目的地の到着予想時刻を表示します。
- 5 **目的地までの距離**
ルートガイド時に、目的地までの距離を表示します。
- 6 **ガイド情報と距離**
ルートガイド時に、次のガイド地点での曲がる方向と、その地点までの距離を表示します。
- 7 **現在地**
GPSの受信状況により色が変わります。
赤色：GPSを受信し、現在地を表示している場合
オレンジ：GPSは受信していないが、現在地を推測して表示している場合（高架下やトンネル内など）
グレー：GPSを受信できておらず、現在地を正しく表示していない場合
- 8 **ツールバー**
表示されている項目をタッチすると、その機能を使えます。

- ⑨ **縮尺 (22, 49ページ)**
地図の縮尺を変更します。
- ⑩ **地点 (48ページ)**
地点メニューを表示します。
- ⑪ **ガイド (47ページ)**
ガイドメニューを表示します。
- ⑫ **音量 (47ページ)**
音量を調整します。
- ⑬ **車線案内**
次の交差点の車線情報を表示します。ルートガイド時には、走行レーンを黄色で表示します。
- ⑭ **移動速度**
GPSの測位から算出された運転中/歩行中の移動速度を表示します。

ご注意

- 移動速度は、実際の速度と異なる場合があります。運転中は必ず車のスピードメーターで速度を確認してください。
- 高架下やトンネル内など、GPSの受信状況が悪い場所では、移動速度が「---km/h」と表示されることがあります。

地図を動かす—スクロール

スクロールには以下の2種類があります。

- 指の動きに合わせて地図が動く。
地図を細かく動かす場合にお使いください。
- 指をずらした方向に地図が動き続ける。
地図を遠くまで動かす場合にお使いください。

指の動きに合わせて地図を動かす

1 地図をタッチする。



十字カーソル

タッチした位置が地図画面の中心になり、十字カーソルが表示されます。

2 指をずらす。

十字カーソルが表示された状態で、地図画面をタッチしたまま、動かしたい方向へ指をずらすと、指の動きに合わせて地図が動きます。



➡：指の動き

⇨：地図の動き

指をずらした方向に地図を大きく動かす

- 1 地図をタッチする。
- 2 円の中心をしばらくタッチする。
ピツという音とともに \oplus が \circ に切り替わります。(①)

- 3 タッチした指をずらす。
タッチした指をずらしている間、指をずらした方向に地図が動き続けます。(②)



➡：指の動き
⇒：地図の動き

指をずらす長さによって、スクロール速度は3段階に変化します。最速の状態では、ズームアウトしながらスクロールします。

ちょっと一言

- ・ 3Dマップでスクロールを行おうとすると、2Dマップに切り替わります。
- ・ ズームアウトしないよう設定するには、メニューボタン→[編集・設定]タブ→「設定」→「地図表示」→「ズームスクロール」を「OFF」にします。

現在地の表示に画面を戻すには

現在地ボタンを押します。

地図の縮尺を変える

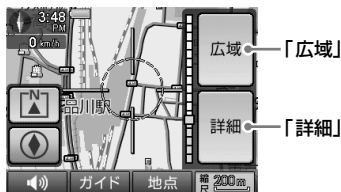
地図の縮尺は「縮尺」をタッチすると変更できます。

1 ツールバーの「縮尺」をタッチする。



2 「広域」または「詳細」をタッチする。

タッチしている間は縮尺が連続で変更されます。



広域画面



詳細画面



ちょっと一言

- ・ 縮尺の範囲は25m～800kmです。
- ・ ジェスチャー操作で簡単に地図の縮尺を変更できます。ジェスチャー操作について詳しくは、「ジェスチャー操作一覧」(100ページ)をご覧ください。
- ・ ジェスチャー操作で変更される縮尺の設定は、メニューボタン→[編集・設定]タブ→「設定」→「地図表示」→「プリセットスケール」(61ページ)で変更できます。
- ・ 市街詳細地図のある地域では、地図の縮尺が25m～100mの場合、市街詳細地図を表示できます。市街詳細地図を表示させる縮尺は、メニューボタン→[編集・設定]タブ→「設定」→「地図表示」→「市街詳細地図の表示」(61ページ)で変更できます。



ご注意

十字カーソルが表示されているときは、ジェスチャー操作は使えません。ジェスチャー操作は、現在地ボタンを押してから行ってください。

地図の向きを変えて表示する

地図の向きを変更できます。

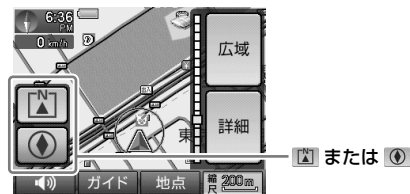
地図の向きは方位/現在時刻アイコンで確認できます。

 (常に北が上) または  (進行方向が上) を切り替えるには、次のように操作します。


1 ツールバーの「縮尺」をタッチする。



2 (常に北が上) または (進行方向が上) をタッチする。



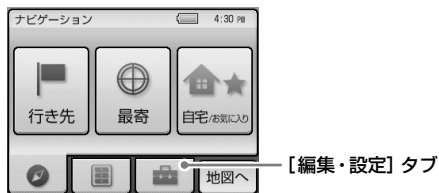
ちょっと一言

- 3Dマップのときに  をタッチすると、2Dマップに切り替わります。
- スクロール中に変更した地図の向きは、スクロール中のみ有効です。

地図の表示方法を切り替える

2Dマップ（地図帳のような平面地図）と3段階の3Dマップ（斜め上から見たような地図）を切り替えることができます。

- 1 メニューボタンを押す。
- 2 「編集・設定」タブをタッチする。



- 3 「設定」をタッチする。



- 4 「地図表示」をタッチする。
- 5 「2D/3D マップ切替」をタッチする。
- 6 「2D」または「3D」（3段階）をタッチする。



2Dマップ



3Dマップ



地図の詳細情報を見る

地図画面上のアイコンをタッチすると、タッチした地点が地図の中央に移動し、詳細情報が表示されます。

詳細情報が表示されるアイコンは次のとおりです。

- ・ 施設 (57 ページ)
- ・ 立体ランドマーク (61 ページ)
- ・ 登録したマーク (61 ページ)
- ・ スポット (65 ページ)

1 地図画面上のアイコンをタッチする。

詳細情報が表示されます。



自宅を登録 / 変更する

自宅を登録しておくことで、どこへ行っても帰宅時には自宅/お気に入りメニューの「自宅」をタッチするだけで、自宅へのルートガイドを開始できます。(32ページ)

自宅を登録する

1 自宅に駐車した状態で、現在地ボタンを押す。

2 メニューボタンを押す。
メニュー画面が表示されます。

3 「自宅/お気に入り」をタッチする。

4 「自宅登録」をタッチする。



ちょっと一言

自宅登録をすると、「自宅登録」が「自宅」に変わります。「自宅」をタッチすると、自宅へのルート探索を開始します。

5 「はい」をタッチする。
地点検索メニューが表示されます。

6 地点検索の方法を選ぶ。
ここでは「地図から」をタッチします。

ちょっと一言

「最寄」、「住所」、「名称」、「ジャンル」、「電話番号」、「マーク」、「履歴」、「お気に入り」、「現在地」、「ガイドブック」をタッチしても地点検索ができます。

7 自宅の位置が十字カーソルの中心にあることを確認し、「決定」をタッチする。

8 確認画面で「はい」をタッチする。

自宅登録が完了します。



ちょっと一言

「未登録」をタッチすると、よく行く場所などを登録することができます。詳しくは、「お気に入りを登録する」(46ページ)をご覧ください。

自宅を変更する

1 メニューボタンを押す。

メニュー画面が表示されます。

2 「自宅/お気に入り」をタッチする。

3 「自宅/お気に入り編集」をタッチする。



「自宅/お気に入り編集」

4 「自宅」をタッチする。

5 「地点変更」をタッチする。

ちょっと一言

「地点削除」をタッチすると、自宅登録を削除することができます。

6 検索の方法を選び、自宅登録を変更する。

ちょっと一言

自宅の登録方法について詳しくは、「自宅を登録する」(26ページ)をご覧ください。

行き先を決めて出発する

行き先（目的地）を設定すれば、本機が適切なルートを探索し、ルートガイドを開始します。ここでは住所から探す例で説明します。

1 メニューボタンを押す。

2 「行き先」をタッチする。



3 「住所」をタッチする。

ここでは住所から探す例で説明します。



ちょっと一言

目的地は、メニューボタン→「最寄」、「自宅/お気に入り」または、メニューボタン→「行き先」→「電話番号」、「ジャンル」、「ガイドブック」、「名称」、「マーク」、「履歴」、「保存ルート」からも選べます。詳しくは「ナビゲーションのいろいろな操作」(33ページ)をご覧ください。

4 都道府県をタッチする。

選びたい都道府県が表示されていないときは、▲または▼をタッチします。



5 画面に従って住所をタッチする。



住所を最後まで指定すると、該当する場所周辺の地図が表示されます。

6 目的地が表示されていることを確認し、「ここへ行く」をタッチする。

ルート探索結果画面が表示されます。
一定時間操作がない場合は、画面が切り替わります。

ちょっと一言

ルート探索結果画面では、現在地から目的地までのルートを確認したり、探索条件を変更することができます。
ルート探索結果画面の表示設定は、メニューボタン→[編集・設定] タブ→「設定」→「案内」→「案内前のルート確認」(60ページ) で変更できます。

ちょっと一言

詳しくは、「行き先を決めて出発する(行き先メニュー)」(35ページ)をご覧ください。

ご注意

以下のような場合には、正しいルートが表示されないことがあるため、実際の交通規則に従って走行してください。

- 以下のような場所に出発地/(経由地)/目的地を設定した場合
 - 山岳部など、近くに道路のない地域
 - 商店街の中など、細い道路しかない地域
 - 道路データ上、道がつながっていない場合(離島など)
 - ゴルフ場など、広い場所
 - 近くに交通規制が存在する場合
- 探索されたルートの色がピンク色の場合
通常のルート探索では対象にならない細い道はピンク色で表示されます。

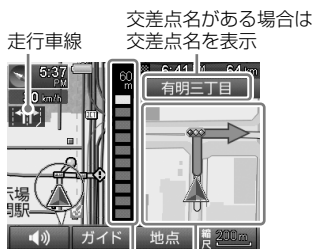
ルートガイド中の運転サポート機能

ルートに合わせて自動的に表示を切り替え、きめ細やかな案内で運転をサポートします。

右左折する交差点が近づくとお知らせします。

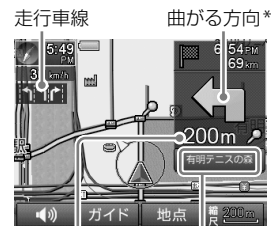
音声案内のほか、曲がる方向と走行車線をわかりやすく表示します。

交差点拡大図 ON (固定)/ON (ステップ)



交差点までの距離 交差点拡大図

交差点拡大図 OFF



交差点までの距離 交差点名

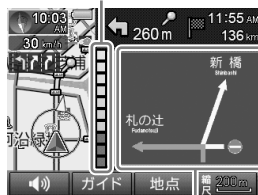
編集・設定メニューで交差点拡大図のON (固定)/ON (ステップ)/OFFを切り替えられます。(60ページ)

* 交差点拡大図 ON (固定)/ON (ステップ) でも表示されることがあります。

交差点によっては…。

方面看板や実際の交差点のようなリアル交差点ガイドを表示します。

交差点までの距離



方面看板

交差点までの距離



リアル交差点ガイド

注意地点が近づくアイコンや音声でお知らせします。

走行中の状況に応じ、下記のようなアイコン表示や音声案内をします。

例：

- 🚶 踏切
- 🚨 事故多発地点、右左折専用レーン
- 🚦 合流
- ⊗ 規制注意

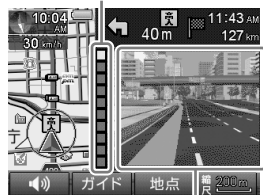
時間帯規制やその他の情報などから進入できない可能性がある判断された地点に表示されます。

規制注意アイコンが表示されている付近では充分注意して走行してください。実際に進入できない場合は、交通規則に従って走行してください。

高速道路上ではさらに…

首都高速道路や阪神高速道路などの都市高速道路の入口を拡大表示します。

入口までの距離



高速道路の入口

高速道路の走行をサポート。

進行方向の高速道路出口、サービスエリア、パーキングエリアなどの名称と距離、そこに到着するまでのおおよその所要時間、ハイウェイマップ表示/閉じるを表示します。



ハイウェイマップ

高速道路の出口や分岐点を、音声と拡大表示で案内します。

出口や分岐点までの距離



高速道路の出口や分岐点

自宅に帰る

自宅を登録しておけば（26ページ）、簡単な操作で自宅へのルートガイドが開始されます。

- 1 メニューボタンを押す。
- 2 「自宅/お気に入り」をタッチする。
- 3 「自宅」をタッチする。



ルート探索結果画面が表示されます。
一定時間操作がない場合は、画面が切り替わります。

ちょっと一言

ルート探索結果画面では、現在地から目的地までのルートを確認したり、探索条件を変更することができます。
ルート探索結果画面の表示設定は、メニューボタン→[編集・設定]タブ→「設定」→「案内」→「案内前のルート確認」(60ページ)で変更できます。

ちょっと一言

ジェスチャー操作で簡単に「自宅」へのルートガイドを開始することができます。ジェスチャー操作について詳しくは、「ジェスチャー操作一覧」(100ページ)をご覧ください。



で注意

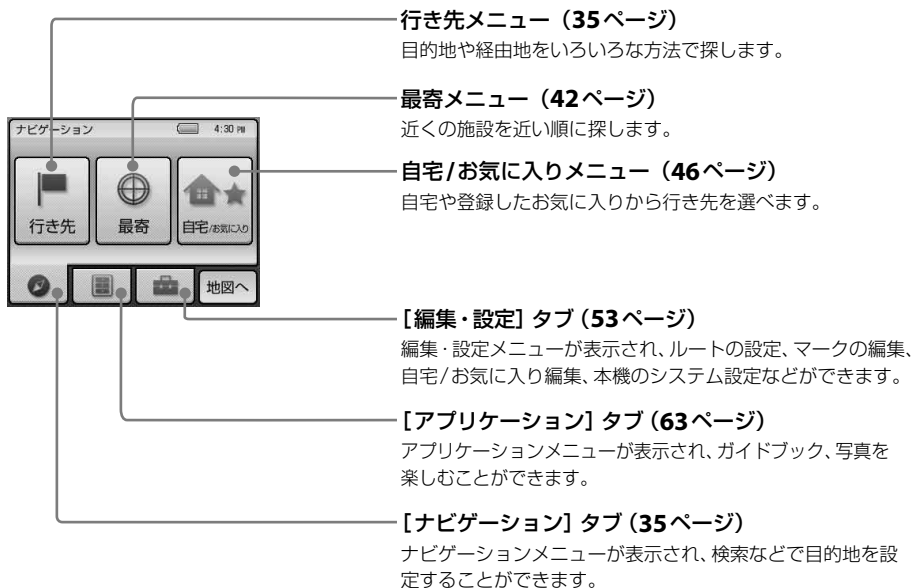
十字カーソルが表示されているときは、ジェスチャー操作は使えません。ジェスチャー操作は、現在地ボタンを押してから行ってください。

ナビゲーションのいろいろな操作

メニュー画面の見かた	34
行き先を決めて出発する（行き先メニュー）	35
近くの施設を探して出発する（最寄メニュー）	42
よく行く場所へ出発する（自宅/お気に入りメニュー）	46
ツールバー	47
徒歩モード	50

メニュー画面の見かた

メニューボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。
目的に応じて、下記のいずれかの項目をタッチしてください。



ご注意

安全のため、走行中はメニュー操作ができません。メニュー操作は安全な場所に停車して行ってください。

行き先を決めて出発する (行き先メニュー)

住所や電話番号など、いろいろな方法で目的地を探せます。

「住所」で探す

都道府県や市区町村、大字、字、丁目などを選び、行き先を探せます。

1 メニューボタンを押す。

2 「行き先」をタッチする。

行き先メニューが表示されます。



3 「住所」をタッチする。

4 都道府県をタッチする。

選びたい都道府県が表示されていないときは、▲または▼をタッチします。

5 画面に従って住所をタッチする。

住所を最後まで指定すると、該当する場所周辺の地図が表示されます。

ちょっと一言

- 画面下の「あ」、「か」、「さ」、「た」、「な」をタッチすると、その読みではじまる地名のリストが表示されます。
- 「あ」、「か」、「さ」、「た」、「な」の横のマをタッチすると、「は」、「ま」、「や」、「ら」、「わ」に切り替わります。
- 「あ」、「か」、「さ」、「た」、「な」の同じキーを続けてタッチすると、画面表示されていない次の読みで切り替わります。
(例: 「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」)
- 「札幌市(代表地点)」など政令指定都市の名前をタッチすると、市役所周辺の地図が表示されます。
- 「直接入力」をタッチすると、番地などの数字を直接入力することができます。

6 目的地が表示されていることを確認し、「ここへ行く」をタッチする。

ルート探索結果画面が表示されます。

一定時間操作がない場合は、画面が切り替わります。

ちょっと一言

- ルート探索結果画面では、現在地から目的地までのルートを確認したり、探索条件を変更することができます。
ルート探索結果画面の表示設定は、メニューボタン→【編集・設定】タブ→「設定」→「案内」→「案内前のルート確認」(60ページ)で変更できます。
- 目的地の表示画面では、以下の項目を選ぶことができます。
 - 「ここに立ち寄る」: 目的地の前に経由地としてルートに加えることができます。ルートガイド中に表示されます。
 - 「マーク登録」: 表示されている地点をマークとして登録することができます。

ご注意

- 一部の地域では、番地、号などが指定できません。
- 選びたい住所がリストにない場合には、近い住所(数字)を選んでください。

「電話番号」で探す

店舗や施設などの電話番号を入力して、行き先を探せます。

1 メニューボタンを押す。

2 「行き先」をタッチする。

行き先メニューが表示されます。



3 「電話番号」をタッチする。

4 数字をタッチして、電話番号を市外局番から入力する。

5 「電話番号検索」をタッチする。

該当する場所の地図が表示されます。

ちょっと一言

検索した施設に駐車場や出入り口の情報がある場合、駐車場や出入り口のリストが表示されます。

6 目的地が表示されていることを確認し、「ここへ行く」をタッチする。

ルート探索結果画面が表示されます。

一定時間操作がない場合は、画面が切り替わります。

ちょっと一言

- ルート探索結果画面では、現在地から目的地までのルートを確認したり、探索条件を変更することができます。
ルート探索結果画面の表示設定は、メニューボタン→[編集・設定] タブ→「設定」→「案内」→「案内前のルート確認」(60ページ)で変更できます。
- 目的地の表示画面では、以下の項目を選ぶことができます。
 - 「ここに立ち寄る」: 目的地の前に経由地としてルートに加えることができます。ルートガイド中に表示されます。
 - 「マーク登録」: 表示されている地点をマークとして登録することができます。

ご注意

- 個人宅は検索できません。
- 電話帳に記載されている電話番号でも検索できない場合があります。
- 入力した電話番号によっては、施設リストが表示されることがあります。

「ジャンル」で探す

食事や買い物、スポーツなど、目的（ジャンル）で行き先を探せます。

1 メニューボタンを押す。

2 「行き先」をタッチする。

行き先メニューが表示されます。



3 「ジャンル」をタッチする。

4 ジャンルをタッチする。

選びたい項目が表示されていないときは、▲または▼をタッチします。

5 画面に従ってジャンルをタッチする。

6 画面に従って地域を選ぶ。

7 行きたい施設をタッチする。

該当する場所の地図が表示されます。

ちょっと一言

- タッチした施設に駐車場や出入り口の情報があ
る場合、駐車場や出入り口のリストが表示され
ます。
- 画面下の「あ」、「か」、「さ」、「た」、「な」をタッ
チすると、その読みではじまる施設名のリスト
が表示されます。
- 「あ」、「か」、「さ」、「た」、「な」の横のマをタッ
チすると、「は」、「ま」、「や」、「ら」、「わ」に切り
替わります。
- 「あ」、「か」、「さ」、「た」、「な」の同じキーを続
けてタッチすると、画面表示されていない次の
読みに切り替わります。
(例：「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」)

8 目的地が表示されていることを確認し、「ここへ行く」をタッチする。

ルート探索結果画面が表示されます。
一定時間操作がない場合は、画面が切り替
わります。

ちょっと一言

- ルート探索結果画面では、現在地から目的地ま
でのルートを確認したり、探索条件を変更する
ことができます。
ルート探索結果画面の表示設定は、メニューボ
タン→[編集・設定]タブ→「設定」→「案内」
→「案内前のルート確認」(60ページ)で変更で
きます。
- 目的地の表示画面では、以下の項目を選ぶこと
ができます。
 - 「ここに立ち寄る」：目的地の前に経由地とし
てルートに加えることができます。ルートガ
イド中に表示されます。
 - 「マーク登録」：表示されている地点をマーク
として登録することができます。

ちょっと一言

該当件数が多い場合、検索の間「<検索中…>」と画面
上部に表示されます。

「ガイドブック」で探す

ガイドブックに登録されている場所（スポット）
を行き先として選べます。

ちょっと一言

- ・トランプ、グルメ、レジャーなどドライブに役立つ情報をまとめたものをガイドブックといいます。ガイドブックに登録されている場所をスポットといいます。
- ・ガイドブックについて詳しくは、「ガイドブックを見る」(64ページ)をご覧ください。

1 メニューボタンを押す。

2 「行き先」をタッチする。

行き先メニューが表示されます。



3 「ガイドブック」をタッチする。

4 検索条件を選ぶ。

「ブックの選択」、「ジャンルの選択」、「検索ワード」で検索の条件を選択してください。

ちょっと一言

文字の入力方法について詳しくは、「名称設定画面」(17ページ)をご覧ください。

ご注意

漢字、ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字などを区別して入力してください。よみがなでは、正しく検索されません。たとえば、「札幌駅」は「さっぽろえき」では検索できません。

5 「この条件で探す」をタッチする。

該当するスポットのリストが表示されます。

ちょっと一言

- ・検索結果を並べ替えるには「最寄順」、「名前順」、「ジャンル順」をタッチしてください。
- ・検索結果は最大1,000件まで表示されます。

6 行きたいスポットをタッチする。

スポット詳細画面が表示されます。

7 スポット詳細画面で「地図へ」をタッチする。

該当する場所の地図が表示されます。

8 目的地が表示されていることを確認し、「ここへ行く」をタッチする。

ルート探索結果画面が表示されます。

一定時間操作がない場合は、画面が切り替わります。

ちょっと一言

- ・ルート探索結果画面では、現在地から目的地までのルートを確認したり、探索条件を変更することができます。
ルート探索結果画面の表示設定は、メニューボタン→[編集・設定]タブ→「設定」→「案内」→「案内前のルート確認」(60ページ)で変更できます。
- ・目的地の表示画面では、以下の項目を選ぶことができます。
 - 「ここに立ち寄る」: 目的地の前に経由地としてルートに加えることができます。ルートガイド中に表示されます。
 - 「マーク登録」: 表示されている地点をマークとして登録することができます。

「名称」で探す

店舗や施設などの名称を入力し、行き先を探せます。

1 メニューボタンを押す。

2 「行き先」をタッチする。

行き先メニューが表示されます。



3 「名称」をタッチする。

4 名称を入力する。

ちょっと一言

文字の入力方法について詳しくは、「名称検索画面」(16ページ)をご覧ください。

5 「名称検索」をタッチする。

該当する名称のリストが表示されます。

ちょっと一言

該当件数が多い場合、「ジャンル」または「地域選択」で候補を絞ることができます。

6 行きたい施設をタッチする。

該当する場所の地図が表示されます。

ちょっと一言

タッチした施設に駐車場や出入り口の情報があ
る場合、駐車場や出入り口のリストが表示されます。

7 目的地が表示されていることを確認し、「ここへ行く」をタッチする。

ルート探索結果画面が表示されます。

一定時間操作がない場合は、画面が切り替わり
ます。

ちょっと一言

- ルート探索結果画面では、現在地から目的地までのルートを確認したり、探索条件を変更することができます。
ルート探索結果画面の表示設定は、メニューボタン→[編集・設定] タブ→「設定」→「案内」→「案内前のルート確認」(60ページ)で変更できます。
- 目的地の表示画面では、以下の項目を選ぶことができます。
 - 「ここに立ち寄る」: 目的地の前に経由地としてルートに加えることができます。ルートガイド中に表示されます。
 - 「マーク登録」: 表示されている地点をマークとして登録することができます。

ちょっと一言

- 名称はすべて「かな」で入力します。
- 該当する施設が表示されない場合は、別の読みかたでもお試しください。
たとえば、「A」が「えい」で表示されない場合は、「えい」でもお試しください。
- 名称は途中まで入力しても検索できません。
- 登録されている名称は通称と異なる場合があります。
- 該当件数が多い場合、検索の間「<検索中…>」と画面上部に表示されます。

「マーク」で探す

登録してあるマークから行き先を選べます。よく行く場所などをマークに登録しておく、マークで簡単に探せるので、毎回住所や電話番号を入力する必要がありません。

ちょっと一言

- ・マークを登録するには、ツールバーの「地点」→「マーク登録」(48ページ)をタッチしてください。
- ・マークを編集するには、メニューボタン→「編集・設定」タブ→「マークの編集」(56ページ)をタッチするか、ツールバーの「地点」→「マーク編集」(49ページ)をタッチしてください。

1 メニューボタンを押す。

2 「行き先」をタッチする。

行き先メニューが表示されます。



3 「マーク」をタッチする。

ちょっと一言

マークの登録が0件の場合は、「マークが登録されていません」と表示されます。

4 マークのグループをタッチする。

選びたいグループが表示されていないときは、▲または▼をタッチします。

5 マークをタッチする。

選びたい項目が表示されていないときは、▲または▼をタッチします。

該当する場所の地図が表示されます。

6 目的地が表示されていることを確認し、「ここへ行く」をタッチする。

ルート探索結果画面が表示されます。一定時間操作がない場合は、画面が切り替わります。

ちょっと一言

- ・ルート探索結果画面では、現在地から目的地までのルートを確認したり、探索条件を変更することができます。ルート探索結果画面の表示設定は、メニューボタン→「編集・設定」タブ→「設定」→「案内」→「案内前のルート確認」(60ページ)で変更できます。
- ・目的地の表示画面では、以下の項目を選ぶことができます。
 - 「ここに立ち寄る」: 目的地の前に経由地としてルートに加えることができます。ルートガイド中に表示されます。

「履歴」で探す

以前に設定した目的地/経由地の履歴(最大36件)から行き先を選べます。

1 メニューボタンを押す。

2 「行き先」をタッチする。

行き先メニューが表示されます。



3 「履歴」をタッチする。

- 4** 地点履歴リストの項目をタッチする。
選びたい項目が表示されていないときは、
▲または▼をタッチします。

該当する場所の地図が表示されます。

- 5** 目的地が表示されていることを確認し、「ここへ行く」をタッチする。

ルート探索結果画面が表示されます。
一定時間操作がない場合は、画面が切り替わります。

ちょっと一言

- ルート探索結果画面では、現在地から目的地までのルートを確認したり、探索条件を変更することができます。
ルート探索結果画面の表示設定は、メニューボタン→[編集・設定] タブ→「設定」→「案内」→「案内前のルート確認」(60ページ)で変更できます。
- 目的地の表示画面では、以下の項目を選ぶことができます。
 - 「ここに立ち寄る」: 目的地の前に経由地としてルートに加えることができます。ルートガイド中に表示されます。
 - 「マーク登録」: 表示されている地点をマークとして登録することができます。

地点履歴を並べ替えるには

「並べ替え(回数)」または「並べ替え(日時)」をタッチします。

「保存ルート」で探す

保存してあるルートから行き先を選べます。

ちょっと一言

ルートの保存方法について詳しくは、「ルートの編集」(54ページ)をご覧ください。

- 1** メニューボタンを押す。

- 2** 「行き先」をタッチする。
行き先メニューが表示されます。



- 3** 「保存ルート」をタッチする。

- 4** 保存ルート呼出しリストの項目をタッチする。

選びたい項目が表示されていないときは、
▲または▼をタッチします。

- 5** 「ガイド開始」をタッチする。

ルート探索結果画面が表示されます。
一定時間操作がない場合は、画面が切り替わります。

ちょっと一言

- 「ガイド開始」以外にも、以下の項目を選ぶことができます。
 - 「ルート名称変更」: ルート名称を変更します。
 - 「ルート編集」: ルート編集画面になります。
 - 「ルート消去」: ルートを消去します。
- ルート探索結果画面では、現在地から目的地までのルートを確認したり、探索条件を変更することができます。
ルート探索結果画面の表示設定は、メニューボタン→[編集・設定] タブ→「設定」→「案内」→「案内前のルート確認」(60ページ)で変更できます。

近くの施設を探して 出発する(最寄メニュー)

現在地から近い順に行きたい施設を探します。

ちょっと一言

現在地以外で最寄検索したい場合は、地図をスクロールするなどして十字カーソルを表示させると、その地点を中心に周辺の施設やスポットを探することができます。

「ジャンル」で探す

食事や買い物、スポーツなど、目的(ジャンル)で行き先を探せます。

1 メニューボタンを押す。

2 「最寄」をタッチする。

最寄メニューが表示されます。



3 「ジャンル」をタッチする。

4 画面に従ってジャンルをタッチする。

選びたい項目が表示されていないときは、▲または▼をタッチします。

5 行きたい施設をタッチする。

該当する場所の地図が表示されます。

ちょっと一言

- タッチした施設に駐車場や出入口の情報がある場合、駐車場や出入口のリストが表示されます。
- 「地図表示」をタッチすると、地図画面を見ながら施設を選ぶことができます。前の画面に戻るには、「リスト表示」をタッチします。
- 「名称検索」をタッチすると、検索結果を名称で絞り込むことができます。

6 目的地が表示されていることを確認し、「ここへ行く」をタッチする。

ルート探索結果画面が表示されます。

一定時間操作がない場合は、画面が切り替わります。

ちょっと一言

- ルート探索結果画面では、現在地から目的地までのルートを確認したり、探索条件を変更することができます。
ルート探索結果画面の表示設定は、メニューボタン→[編集・設定]タブ→「設定」→「案内」→「案内前のルート確認」(60ページ)で変更できます。
- 目的地の表示画面では、以下の項目を選ぶことができます。
 - 「ここに立ち寄る」: 目的地の前に経由地としてルートに加えることができます。ルートガイド中に表示されます。
 - 「マーク登録」: 表示されている地点をマークとして登録することができます。

「名称」で探す

店舗や施設などの名称を入力し、行き先を探せます。

1 メニューボタンを押す。

2 「最寄」をタッチする。

最寄メニューが表示されます。



3 「名称」をタッチする。

4 名称を入力する。

ちょっと一言

文字の入力方法について詳しくは、「名称検索画面」(16ページ)をご覧ください。

5 「名称検索」をタッチする。

該当する名称のリストが表示されます。

6 行きたい施設をタッチする。

該当する場所の地図が表示されます。

ちょっと一言

- タッチした施設に駐車場や出入り口の情報があ
る場合、駐車場や出入り口のリストが表示され
ます。
- 「地図表示」をタッチすると、地図を見ながら施
設を選ぶことができます。前の画面に戻るには、
「リスト表示」をタッチします。
- 「ジャンル」をタッチすると、検索結果をジャン
ルで絞り込むことができます。

7 目的地が表示されていることを確認し、「ここへ行く」をタッチする。

ルート探索結果画面が表示されます。
一定時間操作がない場合は、画面が切り替
わります。

ちょっと一言

- ルート探索結果画面では、現在地から目的地ま
でのルートを確認したり、探索条件を変更する
ことができます。
ルート探索結果画面の表示設定は、メニューボ
タン→[編集・設定]タブ→「設定」→「案内」
→「案内前のルート確認」(60ページ)で変更で
きます。
- 目的地の表示画面では、以下の項目を選ぶこと
ができます。
 - 「ここに立ち寄る」: 目的地の前に経由地とし
てルートに加えることができます。ルートガ
イド中に表示されます。
 - 「マーク登録」: 表示されている地点をマーク
として登録することができます。

「ガイドブック」を探す

ガイドブックに登録されている場所（スポット）を行き先として選べます。

ちょっと一言

- ・ トラベル、グルメ、レジャーなどドライブに役立つ情報をまとめたものをガイドブックといいます。ガイドブックに収録されている場所をスポットといいます。
- ・ ガイドブックについて詳しくは、「ガイドブックを見る」(64ページ)をご覧ください。

1 メニューボタンを押す。

2 「最寄」をタッチする。

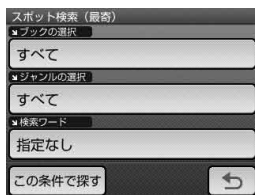
最寄メニューが表示されます。



3 「ガイドブック」をタッチする。

4 検索条件を選ぶ。

「ブックの選択」、「ジャンルの選択」、「検索ワード」で検索の条件を選択してください。



ちょっと一言

文字の入力方法について詳しくは、「名称設定画面」(17ページ)をご覧ください。

ご注意

漢字、ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字などを区別して入力してください。よみがなでは、正しく検索されません。たとえば、「札幌駅」は「さっぽろえき」では検索できません。

5 「この条件で探す」をタッチする。

該当するスポットのリストが表示されます。

ちょっと一言

- ・ 検索結果を並べ替えるには「最寄順」、「名前順」、「ジャンル順」をタッチしてください。
- ・ 検索結果は最大1,000件まで表示されます。

6 行きたいスポットをタッチする。

スポット詳細画面が表示されます。

7 スポット詳細画面で「地図へ」をタッチする。

該当する場所の地図が表示されます。

8 目的地が表示されていることを確認し、「ここへ行く」をタッチする。

ルート探索結果画面が表示されます。

一定時間操作がない場合は、画面が切り替わります。

ちょっと一言

- ・ ルート探索結果画面では、現在地から目的地までのルートを確認したり、探索条件を変更することができます。
ルート探索結果画面の表示設定は、メニューボタン→[編集・設定]タブ→「設定」→「案内」→「案内前のルート確認」(60ページ)で変更できます。
- ・ 目的地の表示画面では、以下の項目を選ぶことができます。
 - 「ここに立ち寄る」: 目的地の前に経由地としてルートに加えることができます。ルートガイド中に表示されます。
 - 「マーク登録」: 表示されている地点をマークとして登録することができます。

「かんたん最寄」で探す

あらかじめ登録されているジャンルで行き先を探せます。

1 メニューボタンをタッチする。

2 「最寄」をタッチする。

最寄メニューが表示されます。



3 検索したい「かんたん最寄」をタッチする。

4 行きたい施設をタッチする。

該当する場所の地図が表示されます。

ちょっと一言

- タッチした施設に駐車場や出入り口の情報があ
る場合、駐車場や出入り口のリストが表示され
ます。
- 「地図表示」をタッチすると、地図画面を見なが
ら施設を選ぶことができます。前の画面に戻る
には、「リスト表示」をタッチします。

5 目的地が表示されていることを確認し、「ここへ行く」をタッチする。

ルート探索結果画面が表示されます。
一定時間操作がない場合は、画面が切り替
わります。

ちょっと一言

- ルート探索結果画面では、現在地から目的地ま
でのルートを確認したり、探索条件を変更する
ことができます。
ルート探索結果画面の表示設定は、メニューボ
タン→[編集・設定] タブ→「設定」→「案内」
→「案内前のルート確認」(60ページ)で変更で
きます。
- 目的地の表示画面では、以下の項目を選ぶこと
ができます。
 - 「ここに立ち寄る」: 目的地の前に経由地とし
てルートに加えることができます。ルートガ
イド中に表示されます。
 - 「マーク登録」: 表示されている地点をマーク
として登録することができます。

「かんたん最寄」を変更するには

1 メニューボタンをタッチする。

2 「最寄」をタッチする。

最寄メニューが表示されます。

3 「かんたん最寄編集」をタッチする。

4 変更したい「かんたん最寄」をタッチする。

5 画面に従ってジャンルをタッチする。

選びたい項目が表示されていないときは、
▲または▼をタッチします。

よく行く場所へ出発する (自宅/お気に入りメニュー)

自宅やよく行く場所などを自宅/お気に入りメニューに登録しておく、自宅/お気に入りメニューから行き先を選べます。

お気に入りを登録する

- 1 メニューボタンを押す。
- 2 「自宅/お気に入り」をタッチする。
自宅/お気に入りメニューが表示されます。



- 3 「未登録」をタッチする。
- 4 「はい」をタッチする。
地点検索メニューが表示されます。
- 5 検索方法をタッチする。
検索方法は次の方法から選べます。
「最寄」、「住所」、「名称」、「ジャンル」、「電話番号」、「マーク」、「履歴」、「自宅」、「地図から」、「現在地」、「ガイドブック」
- 6 選んだ検索方法に従って登録したい地点を探す。
該当する場所の地図が表示されます。

- 7 登録したい地点が表示されていることを確認し、「決定」をタッチする。
お気に入りに登録されます。

ちょっと一言

お気に入りの編集方法は、「自宅/お気に入り編集」(58ページ)をご覧ください。

お気に入りの場所へ出発する

- 1 メニューボタンを押す。
- 2 「自宅/お気に入り」をタッチする。
自宅/お気に入りメニューが表示されます。



- 3 自宅/お気に入りメニューの項目をタッチする。

ルート探索結果画面が表示されます。
一定時間操作がない場合は、画面が切り替わります。

ちょっと一言

ルート探索結果画面では、現在地から目的地までのルートを確認したり、探索条件を変更することができます。

ルート探索結果画面の表示設定は、メニューボタン→【編集・設定】タブ→「設定」→「案内」→「案内前のルート確認」(60ページ)で変更できます。

ちょっと一言

ジェスチャー操作で簡単に「自宅」、「お気に入り1」、「お気に入り2」へのルートガイドを開始することができます。ジェスチャー操作について詳しくは、「ジェスチャー操作一覧」(100ページ)をご覧ください。

ツールバー

地図下段のツールバーの項目をタッチすると、目的に応じた機能を簡単に使えます。

ちょっと一言

- ・一定時間操作がない場合、ツールバーの表示を隠すことができます。ツールバーを隠すには、メニューボタン→[編集・設定]タブ→「設定」→「システム設定」→「ツールバーを隠す(地図)」(58ページ)で、設定を「ON」にします。
- ・徒歩モード中は、ツールバーの項目が一部異なります。徒歩モードについて詳しくは、「徒歩モード」(50ページ)をご覧ください。

で注意

- ・安全のため走行中は以下の操作ができません。
 - メニュー
 - ツールバー → 「地点」
 - 最寄検索
 - マーク登録の「名称」、「よみ」、「グループ」、「マークアイコン」、「サウンド設定」
 - マーク編集
- ・操作は安全な場所に停車して行ってください。

音量

🔊/🔇で音量を調整できます。調整後、音量調整表示は自動的に消えますが、🔊をタッチして消すこともできます。



「ガイド」

ガイドメニューが表示されます。

運転中に使用しているとき



- ・ **ガイド終了/ガイド再開**
ルートガイドを終了/再開します。
- ・ **経由地スキップ**
次の経由地を飛ばしてルートガイドをします。
- ・ **ルート確認**
現在地から目的地までのルートを表示します。確認したルートを変更したい場合は、探索条件を変更することもできます。
- ・ **目的地表示**
目的地周辺の地図を表示します。
- ・ **徒歩モード開始**
徒歩モードを開始します。

徒歩モードで使用しているとき



• ガイド終了/ガイド再開

ルートガイドを終了/再開します。

• 徒歩ルート再探索

現在地から目的地までのルートを再探索します。

ご注意

徒歩モードには、自動のルート再探索機能はありません。

• 画面ロック

“nav-u”本体が誤作動しないように、画面の操作を無効にします。画面ロックを解除するには、現在地ボタンを長押ししてください。

• 目的地表示

目的地周辺の地図を表示します。

• 徒歩モード終了

徒歩モードを終了します。

「地点」

地点メニューが表示されます。

現在地が表示されているとき



• 一般高速切替

一般道と高速道路が並走しているときなどに、実際に走行している道路とは異なる道路上に現在地が表示されてしまう場合があります。そのような場合に、現在地を正しい道路上に表示するよう切り替えることができます。

• 最寄検索

ドライブ中、最寄の施設（ガソリンスタンドなど）を探せます。

ちょっと一言

最寄検索について詳しくは、「近くの施設を探して出発する（最寄メニュー）」（42ページ）をご覧ください。

• マーク登録

表示されている地点をマークとして登録することができます。

1 「マーク登録」をタッチする。

マーク登録画面が表示されます。

2 「名称」、「よみ」、「グループ」、「マークアイコン」、「サウンド設定」をタッチして、マークの名称などを設定する。

3 「登録」をタッチする。

十字カーソルが表示されているとき



● ここへ行く

十字カーソルの中央に表示されている地点を目的地にしたルートを探します。

● ここに立ち寄る

すぐに立ち寄りたい場所*を設定して、自動的にルートを再探索します。

* 経由地を設定している場合は、次の経由地より手前に設定されます。

● 最寄検索

ドライブ中、最寄の施設（ガソリンスタンドなど）を探せます。

● マーク登録

表示されている地点をマークとして登録することができます。

ちょっと一言

登録済みのマークを地図の中心に合わせて「地点」をタッチすると、「マーク登録」は「マーク編集」に切り替わり、マークの編集ができます。

「縮尺」

地図の縮尺を変更します。縮尺の範囲は25m～800kmです。詳しくは「地図の縮尺を変える」（22ページ）をご覧ください。



また、徒歩モードで使用しているときには、「縮尺」から地図の向きを変えることができます。詳しくは「地図の向きを変えるには」（51ページ）をご覧ください。

徒歩モード

こんなことができます

車を降りた後、車の通れない場所でも現在地を表示できます。
市街詳細地図のある地域では、歩道や建物の形などの確認もでき、徒歩で使うときに便利です。



ご注意

- ・建物の中や地下の駐車場などでは、GPS衛星を受信できないため、現在地は表示されません。
- ・車でナビゲーションを使用する場合は、徒歩モードを終了させてください。
- ・徒歩モード中は以下の操作ができません。
 - ルート編集
 - 保存ルート呼出
 - 2D/3Dマップ切替
 - ルートシミュレーション
- ・徒歩モードには、自動のルート再探索機能はありません。
- ・徒歩モードには、交差点拡大図などの運転サポート機能はありません。運転サポート機能について詳しくは、「ルートガイド中の運転サポート機能」(30ページ)をご覧ください。


徒歩モードを開始する


1 ツールバーの「ガイド」をタッチする。

2 「徒歩モード開始」をタッチする。



徒歩モードに切り替わり、現在地のアイコンが  から  に変わります。

GPSの受信状況により、現在地のアイコンが変わります。

 : GPSを受信し、現在地を表示している場合

 : GPSを受信できておらず、現在地を正しく表示していない場合

ちょっと一言

- ・車でのルートガイド中に徒歩モードを開始すると、残りのルートを徒歩モード用に切り替えることができます。
- ・ルートガイド中に以下の項目を選ぶと、地図の表示方法を切り替えることができます。
 -  : 現在地と目的地を常に表示(ルートの一部が画面の外に出る場合があります)
 -  : 現在地を中心にした表示

ご注意

- ・歩きながら画面を注視しないでください。
- ・徒歩モードでご使用になる場合には、落下防止のため必ずハンドストラップをお使いください。
- ・徒歩モード用のルートは、車以外では利用できない場合や、遠回りの場合がありますのでご注意ください。
- ・GPSを受信しにくい場合は、以下のことを行ってください。
 - “nav-u”本体が地面に垂直になるように持ってください。
 - 内蔵GPSアンテナに指や手がかからないように持ってください。
 - 周りに高い建物や木などが無い場所に移動し、GPSを受信するまでその場でお待ちください。

地図の向きを変えるには

進行方向に合うように地図の向きを変更できません。

1 地図をタッチする。

タッチした位置が地図画面の中心になり、十字カーソルが表示されます。

2 ツールバーの「縮尺」をタッチする。

3 (左回り) または (右回り) をタッチする。

地図の向きが変わります。

ちょっと一言

- GPSを受信している状態でしばらく歩いても、地図の向きを合わせることができます。地図の向きが合うまでの時間は、GPSの受信状況により異なります。
- 地図の表示方法を、現在地と目的地を常に表示するよう設定している場合も、ツールバーの「縮尺」から地図の向きを変更できます。

ルートを再探索するには

現在地から目的地までのルートを再探索することができます。

1 ツールバーの「ガイド」をタッチする。

2 「徒歩ルート再探索」をタッチする。

現在地と目的地を含む地図が表示されます。

で注意

以下のような場合、ルート探索に時間がかかることがあります。

- 入り組んだ細い道を含む場合
- 目的地が極端に遠い場合

誤作動を防ぐには

“nav-u”本体が誤作動しないように、画面の操作を無効にすることができます。

1 ツールバーの「ガイド」をタッチする。

2 「画面ロック」をタッチする。

画面の操作が無効になります。

ちょっと一言

画面ロックを解除するには、現在地ボタンを長押ししてください。

徒歩モードを終了する

1 「徒歩モード終了」をタッチする。

現在地のアイコンが  から  に変わり、徒歩モードが終了します。

ちょっと一言

以下の場合も、徒歩モードを終了します。

- ・シガー電源コードで車と接続して“nav-u”本体に電源が供給された場合
- ・ツールバーの「ガイド」→「徒歩モード終了」をタッチした場合

ご注意

- ・徒歩モードではマップマッチングを使用しないため、車で使うときに比べて現在地のずれが大きくなったり、地図の向きが変わることがあります。マップマッチングについて詳しくは、「マップマッチングとは」(76ページ)をご覧ください。
- ・直射日光などが原因で本機内部の温度が上昇したり、冬期の使用などで本機内部の温度が低下している場合、内蔵電池の劣化を防ぐために充電されないことがあります。徒歩モードでご使用になるときは、地図画面の左上のアイコンで、内蔵電池の残量を確認してください。

編集・設定をする

各種の編集・設定をする（編集・設定メニュー）54

各種の編集・設定をする（編集・設定メニュー）

編集・設定メニューを表示するには

- 1 メニューボタンを押す。
- 2 【編集・設定】タブをタッチする。
選択できない項目はグレー表示されます。


「ルート編集」

新規にルートを作成したり、保存されたルート呼び出ししたりすることができます。

項目	設定
「現在ルート編集」	「地点並べ替え」 地点の順番を並べ替えます。 「前へ移動」：選択した地点を1つ前に移動します。 「後へ移動」：選択した地点を1つ後に移動します。 順番を並べ替えた後に「設定完了」をタッチします。
	「地点変更」 選択した地点を別の場所に変更します。場所の検索方法は次の検索方法から選べます。 「最寄」、「住所」、「名称」、「ジャンル」、「電話番号」、「マーク」、「履歴」、「お気に入り」、「自宅」、「地図から」、「ガイドブック」
	「地点削除」 選択した地点をルートから削除します。
「追加」	現在地と目的地の間の「追加」をタッチすると、経由地が追加できます（最大10か所）。目的地の下の「追加」をタッチすると、目的地を新たに設定できます（現在の目的地は経由地になります）。 経由地/目的地は次の検索方法から選べます。 「最寄」、「住所」、「名称」、「ジャンル」、「電話番号」、「マーク」、「履歴」、「お気に入り」、「自宅」、「地図から」、「ガイドブック」
「区間ごとの条件変更」	各地点間のルート探索条件を下記に変更できます。 「推奨ルート」、「有料道優先」、「一般道優先」、「一般道距離優先」
「地点自動並べ替え」	出発地から直線距離で一番近い地点を次の経由地にし、その経由地から直線距離で一番近い地点を次の経由地にするように、経由地や目的地を並べ替えます。
「探索開始」	ルート探索を始めます。ルート探索が終わると、総距離、予想所要時間、有料道路料金などが表示されます。「ガイド開始」をタッチすると、ルートガイドが始まります。「ルート保存」をタッチすると、ルートを保存することができます（最大8件）。

「新規ルート作成」	ルート編集画面になります。現在地の右下の「追加」をタッチすると、目的地を設定できます。目的地は次の方法から選べます。 「最寄」、「住所」、「名称」、「ジャンル」、「電話番号」、「マーク」、「履歴」、「お気に入り」、「自宅」、「地図から」、「ガイドブック」
「保存ルート呼出」	過去にルート探索して保存したルートを呼び出します。呼び出したいルートが表示されていないときは、▲または▼をタッチします。 呼び出したいルートをタッチすると、次の操作が選べます。
「ガイド開始」	ルートガイドを始めます。
「ルート名称変更」	ルート名称を変更します。
「ルート編集」	ルート編集画面になります。
「ルート消去」	ルートを消去します。
「現在ルート消去」	現在設定されているルートが消去されます。

ちょっと一言

出発地点を変更するには、地図画面下段のツールバーの「ガイド」→「ガイド終了」をタッチしてルートガイドを終了させてから、「ルート編集画面の一番上に表示されている地点（）」→「地点変更」をタッチしてください。

ご注意

- ・ 有料道路料金は現在地や設定した場所（目的地/経由地）によって、正しく表示されない場合があります。
- ・ 出発地を有料道路上に設定した場合は、有料道路料金は計算できません。
- ・ 有料道路を使う場合の料金は、実際と異なることがあります。

「マークの編集」

● マークを編集する

マークの名称や属するグループを変更したり、マークを削除したりすることができます。

項目	設定		
「マーク編集」 (グループを選択)	名称	マークの名称を変更し、「確定」します。	
	よみ	マークの読みを入力し、「確定」します。	
	グループ	マークを入れたいグループを選択します。「新規作成」をタッチすると、新しいグループを作ることができます。	
	登録日時	登録した日時を表示します。登録日時は変更できません。	
	マークアイコン	地図上に表示するアイコンを設定します。設定したいマークをタッチします。「施設アイコン」をタッチすると、表示されたジャンルからマークアイコンを選択できます。	
	「サウンド設定」	「サウンド機能」	「ON」: マークした場所に近づくとき音を鳴らします。 「OFF」: 音を鳴らしません。
		「サウンド種類」	サウンド機能が「ON」のときに鳴らす音を選択することができます。
		「再生開始距離」	どのくらい近づくとき音を鳴らすか指定できます。
	「マーク削除」	現在表示しているマークを削除します。確認画面が表示されるので、「はい」をタッチします。	
	「よみ順」	マークの「よみ」を50音順に表示します。「よみ順」をタッチすると「登録日時順」に切り替わります。	
「移動」	(マークを選択)	移動したいマークを選択します。選択したマークにはチェックマークが表示されます。	
	「全選択」	すべてのマークが選択され、すべてにチェックマークが表示されます。	
	「クリア」	マークの選択をすべて解除します。	
	「移動」	選択したマークを移動します。移動先のグループを選択し、「はい」をタッチします。	
	「新規作成」	グループ名称を入力すると、新しいグループが追加されます。移動する場合は改めて移動させてください。	
「削除」	(マークを選択)	削除したいマークを選択します。選択したマークにはチェックマークが表示されます。	
	「全選択」	すべてのマークが選択され、すべてにチェックマークが表示されます。	
	「クリア」	マークの選択をすべて解除します。	
	「削除」	選択したマークを削除します。確認画面が表示されるので、「はい」をタッチします。	

● グループを編集する

グループの名称やグループの表示順を変更したり、グループを削除したりすることができます。

項目	設定	
「マーク編集」 「グループ 並べ替え」	「上に移動」	選択したグループの表示位置を1つ上に移動します。「戻る」をタッチすると移動の内容が反映されます。
	「下に移動」	選択したグループの表示位置を1つ下に移動します。「戻る」をタッチすると移動の内容が反映されます。
「グループ 新規作成」	グループ名称を入力すると、新しいグループが追加されます。	
「グループ 名称変更」	変更したいグループをタッチし、グループ名称を変更します。	
「グループ 削除」	削除したいグループをタッチします。確認画面が表示されるので、「はい」をタッチします。	

● その他

“メモリスティックデュオ”を利用して、すべてのマーク情報のバックアップ/リストアや、個別のマーク情報のエクスポート/インポートができます。

項目	設定
「バックアップ」	すべてのマーク情報を“メモリスティックデュオ”にバックアップします。
「リストア」	バックアップしたマーク情報を復帰させます。
「エクスポート」	個別のマーク情報を“メモリスティックデュオ”に保存します。
「インポート」	個別のマーク情報を“メモリスティックデュオ”から読み込みます。

ちょっと一言

最大2,000件のマークを“メモリスティックデュオ”に保存するときは、約1.2MBの空き容量が必要です。

「施設アイコン」

ドライブの目印になるように、ガソリンスタンドやコンビニ、遊園地などの施設を地図上にアイコンで表示できます。アイコン表示したい施設/店舗を選んで、チェックを入れます。

「戻る」をタッチするとチェックの内容が反映されます。

ちょっと一言

すべて選ぶと緑色のチェックマークが表示され、いくつか選択した場合は灰色のチェックマークが表示されます。

「自宅 / お気に入り編集」

よく行く場所を「お気に入り」に登録しておくと、簡単に行き先を設定することができます。

お気に入り地点の登録は、次の方法から選べます。

「最寄」、「住所」、「名称」、「ジャンル」、「電話番号」、「マーク」、「履歴」、「自宅」、「地図から」、「現在地」、「ガイドブック」

登録された「お気に入り」を選ぶと、「地点変更」、「地点削除」、「名称変更」を行うことができます。また、「自宅」を選ぶと、自宅の「地点変更」、「地点削除」を行うことができます。


ちょっと一言

ジェスチャー操作で簡単に「自宅」、「お気に入り1」、「お気に入り2」へのルートガイドを開始することができます。

ジェスチャー操作について詳しくは、「ジェスチャー操作一覧」(100ページ)をご覧ください。

「設定」

● システム設定

項目	設定
「音量」	「操作音」 「大」、「中」、「小」、「OFF」から選べます。
	「ガイド音声」 「大」、「中」、「小」、「OFF」から選べます。
「画面」	「明るさ調整」 「昼夜切替」 「自動」：画面の明るさを自動で「昼」、「夜」に切り替えます。 「昼固定」：画面の明るさを「昼」で固定します。 「夜固定」：画面の明るさを「夜」で固定します。
	「手動調整」 「昼」、「夜」それぞれの画面の明るさを設定できます。
	「タッチパネル調整」 画面のタッチのずれを調整できます。タッチした位置と反応する位置が大きくずれてきたときは、画面に従ってタッチパネルの調整を行ってください。
「車種設定」	本機を搭載する車種を「軽自動車」、「普通車」、「中型車」、「大型車」、「特大型車」から設定します。車種を設定するとルート探索で有料道路を通るルートが選ばれたとき、その車種に応じた料金が表示されます。
「省電力モード (画面オフ)」	内蔵電池で動作中、操作していないときに自動的に画面を消します。ただし、ルートガイド時に案内ポイントに近づくか、画面をタッチすると、しばらくの間画面表示されます。「ON」、「OFF」
「ツールバーを隠す (地図)」	「ON」：一定時間何も操作しない場合にツールバーを自動で隠します。 「OFF」：表示したままにします。
「ルートシミュレーション」	画面上で自車マークを走行させることで、設定したルートを確認できます。 出発地や経由地、目的地は、メニューボタン→[編集・設定] タブ→「ルートの編集」(54ページ)で変更してください。 シミュレーション中は、移動速度が「--km/h」と表示されます。 シミュレーションを中止したい場合は、メニューボタンを押すかツールバーの「終了」をタッチしてください。 次の音声案内の手前までシミュレーションをスキップしたい場合は、ツールバーの  をタッチしてください。

「デモンストレーション」	「オートデモスター ト」	「ON」:一定時間何もしない場合にデモンストレーションを表示します。しばらく走行すると自動的に「OFF」に変わります。 「OFF」:表示しません。
	「デモ開始」	デモンストレーションを開始します。
「自宅登録」	自宅を登録します。自宅は次の方法から選べます。 「最寄」、「住所」、「名称」、「ジャンル」、「ガイドブック」、「電話番号」、「マーク」、「履歴」、「お気に入り」、「地図から」、「現在地」	
「M.S.フォーマット」	本機に挿入された“メモリースティックデュオ”を初期化します。 初期化すると、“メモリースティックデュオ”内のデータはすべて消去されます。 初期化中に“メモリースティックデュオ”を抜くと故障やデータの破壊の原因となります。	
「システム初期化」	自宅やマーク、システム設定などをすべてリセットし、お買い上げ時の状態に戻します。リセットされたあとに自動的に再起動されます。(5ページ)	
「機器情報」	本機や接続機器の状態を表示します。	
「測位情報」	GPSの受信状況、現在地の緯度、経度などの測位情報が表示されます。	
「GPSログ設定」	「GPSログ機能」	「ON」:本機に挿入された“メモリースティックデュオ”に、運転中のGPSログ(走行地点の位置情報)を定期的に保存します。 「OFF」:GPSログを保存しません。
	「GPSログ全消去」	“メモリースティックデュオ”に保存されているGPSログをすべて消去します。
「バージョン情報」	ファームウェアや地図データのバージョンを表示します。	
「自転車位置変更」	GPSの受信が完了するまでの間、現在地を任意の場所に変更できます。	

ちょっと一言

地図画面上の現在時刻はGPSを受信すると正しく表示されるため、時刻の設定は不要です。GPSの受信について詳しくは、「現在地表示について」(76ページ)をご覧ください。

● 案内

項目	設定	
「探索条件」	探索条件の初期値を「推奨ルート」、「有料道優先」、「一般道優先」、「一般道距離優先」から選べます。	
「スマートIC考慮探索」	「ON」: ルートの探索条件にスマートインターチェンジ (ETC 搭載車専用のインターチェンジ) を加えます。 「OFF」: ルートの探索条件にスマートインターチェンジを加えません。 設定を変更すると、自動的にルートを再探索します。	
「注意案内」	「合流」	「ON」: 案内します。 「OFF」: 案内しません。
	「踏切」	「ON」: 案内します。 「OFF」: 案内しません。
	「右折/左折専用車線」	「ON」: 案内します。 「OFF」: 案内しません。
	「事故多発地点」	「ON」: 案内します。 「OFF」: 案内しません。
「交差点拡大図」	「ON (固定)」: 表示します。交差点拡大図の縮尺は変化しません。 「ON (ステップ)」: 表示します。交差点拡大図の縮尺が2段階に変化します。 「OFF」: 表示しません。	
「方面看板表示」	「ON」: 表示します。 「OFF」: 表示しません。	
「リアル交差点ガイド表示」	「ON」: 表示します。 「OFF」: 表示しません。	
「都市高速入口案内表示」	「ON」: 表示します。 「OFF」: 表示しません。	
「案内前のルート確認」	「自動」: 現在地から目的地までのルートを確認する画面を表示しますが、一定時間操作がない場合は自動的に画面が切り替わります。 「ON」: ルート探索の後に、確認画面を表示します。画面を切り替えるには、「ガイド開始」をタッチします。 「OFF」: ルート探索の後に、確認画面を表示せず、画面が切り替わります。	
「ハイウェイマップ表示」	「ON」: 表示します。 「OFF」: 表示しません。	

● 地図表示

項目	設定
「地図カラー」	「昼」、「夜」それぞれの地図カラーを設定できます。
「昼夜カラー自動切替」	「ON」: 地図カラーを時刻によって「昼」、「夜」に自動で切り替えます。 「OFF」: 地図カラーを「昼」で固定します。
「2D/3D マップ切替」	2D マップと 3D マップ (3 段階) を切り替えます。
「プリセットスケール」	ジェスチャー操作で使用する 2 種類の縮尺を設定することができます。
「ズームスクロール」	「ON」: ズームアウトしながらスクロールします。 「OFF」: 縮尺を固定したままスクロールします。
「道路幅」	地図上の道路幅を「太」、「標準」から選びます。
「アイコンサイズ」	地図上のアイコンサイズを「大」、「中」、「小」から選びます。
「文字サイズ」	地図上の文字サイズを「大」、「中」、「小」から選びます。
「地図記号」	「ON」: 学校、公園などの地図記号を表示します。 「OFF」: 表示しません。
「立体ランドマーク」	「ON」: 立体ランドマークを表示します。 「OFF」: 表示しません。
「信号」	「ON」: 信号を表示します。 「OFF」: 表示しません。
「一方通行」	「ON」: 一方通行を表示します。 「OFF」: 表示しません。
「マーク」	「ON」: マークを表示します。 「OFF」: 表示しません。
「走行軌跡」	「ON」: 走行軌跡を表示します。 「OFF」: 表示しません。
「走行軌跡の消去」	走行軌跡をすべて消去します。
「市街詳細地図の表示」	市街詳細地図に切り替えるスケールを選択します。スケールは以下の中から選べます。 「25m」、「50m」、「100m」、「OFF」

アプリケーション機能を楽しむ

ガイドブックを見る64

写真を見る66

ガイドブックを見る

こんなことができます

ドライブに役立つ情報をまとめたガイドブックを閲覧したり、目的地に設定できます。

本機にあらかじめ収録されているガイドブックの他、「PetaMap」のホームページからダウンロードして、「nav-u」本体や「メモリースティックデュオ」（別売り）に保存したガイドブックも利用できます。

ちょっと一言

- ・トラベル、グルメ、レジャーなどドライブに役立つ情報をまとめたものをガイドブックといいます。ガイドブックに収録されている場所をスポットといいます。
- ・本機で使用できる「メモリースティック」については、「メモリースティックデュオ」について（82ページ）をご覧ください。
- ・「PetaMap」については詳しくは、下記のホームページをご覧ください。
<http://petamap.jp/>

スポット詳細画面

スポットセレクト画面でお好みのスポットを選択すると下記のような画面が表示されます。



- ① スポット名、スポット画像、各種情報、紹介文が表示されます。
各項目をタッチすると全画面表示します。
- ② スポット周辺の地図を表示します。
- ③ 前ページのスポット詳細情報を表示します。
- ④ 現在のページ/全ページ数を表示します。
- ⑤ 次ページのスポット詳細情報を表示します。
- ⑥ スポットセレクト画面に戻ります。

ちょっと一言

- ・スポットが複数ある場合には、画面下部の操作ボタンでページ切り替えることができます。
- ・全画面表示をしている場合には、以下の操作ができません。
 - : 文字サイズを「大」、「中」、「小」に変更
 - / : ページの切り替え
 - : 全画面表示を終了

ガイドブックを表示する

- 1 メニューボタンを押す。
- 2 [アプリケーション] タブをタッチする。
- 3 「ガイドブック」をタッチする。
- 4 ブックセレクト画面のブックリストからガイドブックをタッチする。
ちょっと一言
ガイドブックを更新日、ジャンル、名称で並べ替えることができます。
- 5 スポットセレクト画面のスポットリストから、閲覧したいスポットをタッチする。
スポット詳細画面が表示されます。

スポットを目的地に設定するには

- 1 スポット詳細画面で「地図へ」をタッチする。



- 2 「ここへ行く」をタッチする。
ルート探索結果画面が表示されます。
一定時間操作がない場合は、画面が切り替わります。

スポットをアイコン表示するには

ドライブの目印になるように、スポットを地図上にアイコンで表示できます(最大1,000件)。

- 1 メニューボタンを押す。
- 2 [アプリケーション] タブをタッチする。
- 3 「ガイドブック」をタッチする。
- 4 ブックセレクト画面で「地図表示」をタッチする。
- 5 表示したいスポットを含むガイドブックをタッチする。
スポットが地図上にアイコン表示されます。
ちょっと一言
・ガイドブックは最大10件まで選択できます。
・地図画面上のアイコンをタッチすると、タッチした地点が地図の中央に移動し、スポットの名称と「スポット詳細」が表示されます。「スポット詳細」をタッチすると、スポット詳細画面が表示されます。

ご注意

地図上に表示できるスポットのアイコンは最大1,000件です。1,000件を超える場合、ガイドブックの選択件数で10件未満でも、ガイドブックを選択できません。

ちょっと一言

- ・nav-uツール(PCアプリケーション)を使用してガイドブックを転送することができます。
nav-uツールは下記のホームページからダウンロードし、インストールしてください。
<http://www.sony.jp/products/me/>
- ・PSP®専用ソフトウェア「みんなの地図2」または「みんなの地図2 地域版」シリーズ、「みんなの地図3」、「ニッポンのあそび」で使用している「メモリースティックデュオ」を、そのまま本機で使用できます。
- ・ジェスチャー操作で簡単にページ送りができます。ジェスチャー操作について詳しくは、「ジェスチャー操作一覧」(100ページ)をご覧ください。

写真を見る

こんなことができます

ソニー製のデジタルカメラでお使いの“メモリースティックデュオ”（別売り）を“nav-u”本体に挿入すると、“メモリースティックデュオ”に保存されている写真を見ることができます。

また、“メモリースティックデュオ”に「DCIM」フォルダーを作成し、パソコンに保存されている写真ファイルを転送しても、“nav-u”本体で写真を見ることができます。

ちょっと一言

本機で利用できる“メモリースティック”について詳しくは、「メモリースティックデュオ」について」(82ページ)をご覧ください。

で注意

写真ファイルを“nav-u”本体に転送しても、再生できません。

パソコンの写真ファイルを転送するには
“メモリースティックデュオ”へ写真ファイルを転送するには、Windowsのエクスプローラーで写真ファイルをドラッグ&ドロップします。
以下の手順で転送してください。

- 1 “nav-u”本体に“メモリースティックデュオ”を挿入する。
- 2 付属のUSBケーブルで“nav-u”本体をパソコンに接続する。
パソコンに「Sony nav-u」と「リムーバブルディスク」（“メモリースティックデュオ”）が認識されます。
- 3 パソコンの「マイ コンピュータ」を開く。

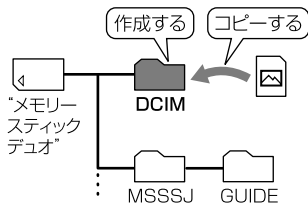
4 「リムーバブルディスク」を開く。

5 「リムーバブルディスク」を開いてすぐの階層に「DCIM」という名前のフォルダーを作成する。

で注意

- ・「DCIM」は半角で入力してください。
- ・「DCIM」以外の名前では、本機は写真ファイルとして認識しません。

6 「DCIM」フォルダーに写真ファイルをコピーする。



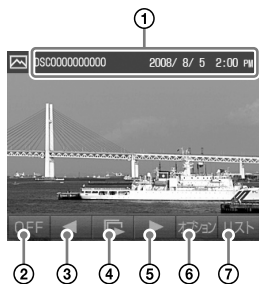
ちょっと一言

本機で再生できる写真ファイルは、以下のDCF基本ファイルです。

- JPEG形式
 - 拡張子：JPG、JPEG
 - 画素数：最大1,200万画素
- ただし、以下のような場合、DCF基本ファイル以外を表示することもあります。
- ディレクトリ番号やファイル番号が重複している場合
 - ファイル名が非DCFファイルの場合

写真表示画面

操作ボタンが表示されていないときは、画面をタッチしてください。



- ① 写真ファイル名、撮影日（年/月/日）、撮影時刻が表示されます。
- ② 写真機能を終了します。
- ③ 1つ前の写真を表示します。
- ④ 現在のフォルダーにある写真でスライドショーを始めます。
- ⑤ 次の写真を表示します。
- ⑥ オプションメニューを表示します。
- ⑦ リストを表示します。

ちょっと一言

画面上下の表示は、一定時間操作しないと自動的に消えます。再度表示する場合は、画面をタッチしてください。

写真を見る

- 1 “nav-u” 本体に“メモリースティックデュオ”を挿入する。
- 2 メニューボタンを押す。
- 3 [アプリケーション] タブをタッチする。
- 4 「写真」をタッチする。
写真または写真ファイル名が一覧表示されます。
- 5 表示したい写真をタッチする。
写真が表示されます。

スライドショーを始めるには

- 1 写真表示画面で  をタッチする。
スライドショーを開始します。

ちょっと一言

- ・本機では、写真ファイルを最大1,000枚まで再生できます。
- ・以下の項目を選ぶと、写真ファイルの表示方法を切り替えることができます。
 - 「サムネイル」：縮小画像の一覧表示
 - 「リスト」：写真ファイル名の一覧表示
- ・ジェスチャー操作で簡単にスライドショーの再生などができます。ジェスチャー操作について詳しくは、「ジェスチャー操作一覧」(100ページ)をご覧ください。

設定を変更する（設定メニュー）

1 「リスト」をタッチする。

2 「設定」をタッチする。

設定メニューが表示されます。

項目	設定
「スライドショーの 間隔」	スライドが移り変わる間隔を「短い」、「ふつう」、「長い」から選べます。
「スライドショー リピート」	スライドショーを繰り返し表示するかどうかを「ON」、「OFF」から選べます。
「並べ替え」	写真ファイルを「撮影日（降順）」、「撮影日（昇順）」、「ファイル名順」で並べ替えます。
「スライドショー 再生範囲」	「すべて」: “メモリースティックデューオ”にあるすべての写真を繰り返し再生します。 「フォルダー」: 再生中のフォルダーにあるすべての写真を繰り返し再生します。

パソコンと接続して使う

パソコンと接続する70

パソコンと接続する

こんなことができます

下記のホームページからダウンロードしたnav-u ツール (PCアプリケーション) をインストールすると、マークの編集や“nav-u”本体のファームウェア更新などができます。

<http://www.sony.jp/products/me/>

ちょっと一言

ホームページを見るには、パソコンをインターネットに接続できる環境と、プロバイダ契約が必要です。

ガイドブックを転送する

マークの転送や編集を行う

以下のことが行えます。

- ・ “nav-u” 本体で登録したマークをパソコンから編集する
- ・ “nav-u” 本体で登録したマークをパソコンに転送する
- ・ パソコン上のマークをパソコンで編集する
- ・ パソコンから “nav-u” 本体にマークを転送する

“nav-u” 本体の地図 / ガイドブックをバックアップする

“nav-u” 本体のファームウェアを更新する

“nav-u” 本体の地図を更新する

ちょっと一言

操作方法については、「取扱説明書 (PCアプリケーション)」(PDF) をご覧ください。

「取扱説明書 (PCアプリケーション)」(PDF) を読むには

「取扱説明書 (PCアプリケーション)」は、下記のホームページからダウンロードしてください。

<http://www.sony.jp/products/me/>

PDFを読むには、Adobe Readerが必要です。お使いのパソコンにAdobe Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズ社ホームページより最新のAdobe Readerを入手し、インストールしてください。

1 動作環境を確認する。

ホームページからダウンロードしたnav-uツール(PCアプリケーション)を使うには、以下のハードウェアが必要です。パソコンの取扱説明書をお読みのうえ、動作環境を確認してください。

nav-uツールの動作環境

パソコン	規格：IBM PC/AT互換機 - CPU：Pentium® IIIプロセッサ 800MHz以上 - ハードディスク空き領域：300MB以上 (500MB以上を推奨)* - メモリー：128MB以上 (256MB以上を推奨) - USB端子
OS	Microsoft® Windows® XP Home Edition、 Windows® XP Professional (Service Pack 3適用済みに限る) Microsoft® Windows Vista® Home Basic、Windows Vista® Home Premium、 Windows Vista® Business、Windows Vista® Ultimate (Service Pack 1適用済みに限る)
ディスプレイ	ハイカラー (16ビット) 以上、800×600ドット以上
その他	インターネット接続環境 (nav-uツールのダウンロードや地図データ、ソフトウェアの最新情報を確認する場合に必要です。)

* 本機にあらかじめ収録されているデータをバックアップするには、4GB以上のハードディスク空き領域が必要です。

以下のシステム環境での動作は保証しません。

- 上記の表に記載されている以外のOS
- NEC PC98シリーズとその互換機、またはMacintosh®など
- 自作パソコン
- 標準インストールされているOSから他のOSへのアップグレード環境
- マルチディスプレイ環境
- マルチブート環境

ご注意

推奨環境のすべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。

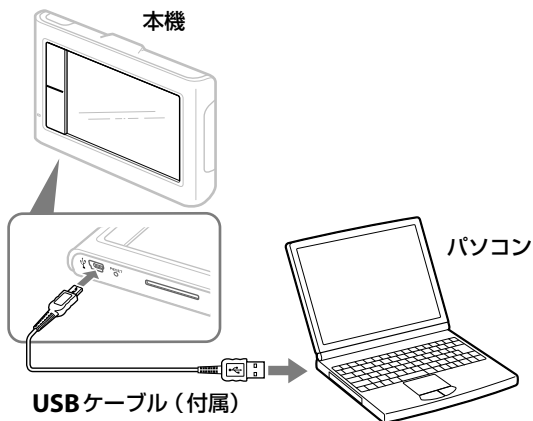
2 ホームページからダウンロードしたnav-uツールを、パソコンにインストールする。

インストールの方法について詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

<http://www.sony.jp/products/me/>

3 本機をパソコンにつなぐ。(72ページ)

パソコンと本機を接続する



- 1 パソコンの電源を入れる。
- 2 “nav-u” 本体上面のI/⏻ ボタンを押して、電源を入れる。
- 3 USBケーブルで“nav-u” 本体とパソコンを接続する。
パソコンのUSB端子の位置については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

ちょっと一言


“nav-u” 本体の電源が入っている場合は、パソコンからUSBケーブル経由で“nav-u” 本体に電源が供給されます。

ご注意

- Windowsの設定によっては、“nav-u” 本体のフラッシュメモリーに格納されているファイルが表示される場合があります。故障の原因となりますので、以下のことを行わないでください。
 - “nav-u” 本体のフラッシュメモリーに格納されているファイルの削除/移動、ファイル名の変更。
 - “nav-u” 本体のフラッシュメモリーにファイルを追加。
- パソコンと接続する場合、本機の内蔵電池の残量が少ないと電源が入らないことがあります。充電ランプが赤色に点灯していることを確認し、パソコンに接続したままお待ちください。しばらくすると、自動的に電源が入ります。

本機の電源を切るには

必ず以下の手順で操作してください。正しい手順で電源を切らないと、データが壊れる可能性があります。

1 タスクトレイの  (ハードウェアの安全な取り外し) をダブルクリックする。

2 [USB大容量記憶装置デバイス] をダブルクリックする。

3 [Sony PND nav-u USB Device] をクリックし、[OK] をクリックする。

本機をパソコンから安全に取りはずせる状態になり、パソコンの画面にメッセージが表示されません。

ちょっと一言

“nav-u” 本体のPC接続画面は接続中のままですが、パソコン画面に取りはずし可能な表示が出れば、安全に取りはずせます。

4 “nav-u” 本体のI/⏻ ボタンを押す。

電源が切れます。

その他

現在地表示について	76
地図について	78
ガイドブックデータについて	82
“メモリースティックデュオ”について	82
商標と著作権について	84
使用上のご注意とお手入れ	85
廃棄時のお願い.....	86
主な仕様	88
保証書とアフターサービス	89

現在地表示について

現在地は、GPS衛星の電波の受信やマップマッチングの働きで測定されています。

GPSとは

Global Positioning System (全世界測位システムの意味)の略。GPS衛星は位置測定用電波を地上に放射しています。ナビゲーションシステムではこの電波を受信し、現在地を算出しています。カーナビゲーションシステムのGPS測位は場合によっては数十mから約200mの誤差が生じることがあります。

受信状況を確認するには

GPSの受信状況は、メニューボタン→[編集・設定]タブ→「設定」→「システム設定」→「測位情報」で確認できます。



GPSの受信状況（現在地の測定には、目安として黄色とオレンジの受信が合わせて4個以上必要です）

本機の自律航法について

現在地は、GPS衛星の電波の受信、マップマッチングの働きで測定されています。

高架下やトンネルなどでGPS衛星からの電波が途切れても、短時間であれば同じ速度で地図上の現在地を進め、表示することができます。

状況によっては、現在地がずれたり止まったりすることがありますが、GPS衛星が受信できる状態でしばらく走行すると、現在地が修正されます。

自律航法は、マップマッチング動作中のみ有効です。

マップマッチングとは

車で使用するとき、GPS衛星の電波で測位された現在地を地図データと照らし合わせることで、地図上の現在地表示のずれを補正する機能です。

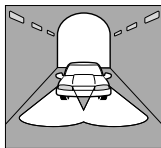
この機能は地図データにマップマッチングデータのある道路でのみ働きます。

徒歩モードで使用するとき、この機能は働きません。

現在地を測定しづらい場所について

以下のような場合、現在地が正しく表示されないことがあります。

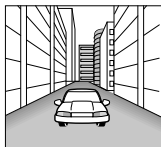
トンネルの中や地下



高架の下



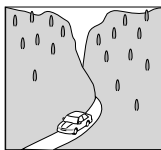
高層ビルの間



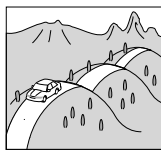
密集した樹木の間



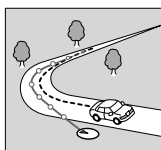
V字の谷



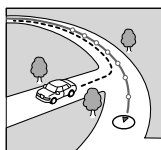
勾配の急な坂道



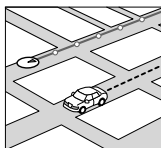
急なカーブ



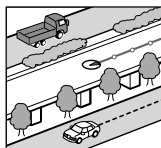
角度の小さなY字路



並行している道がある



有料道路と一般道路が並行している



その他、以下のような場合も現在地が正しく表示されない場合があります。

- 地図にない道路や駐車場を走行しているとき
- 電車で移動している場合
- 電源を入れてGPSを正しく受信できるまでの間
- クレードルから取りはずされた状態での使用
- “nav-u” 本体設置場所付近に他の電気製品がある場合
- 熱線防止ガラスなどによりGPSを正しく受信できない場合
- 建物の中

地図について

株式会社ゼンリンからお客様へのお願い

ソニー株式会社製「NV-U3C」（「機器」）に格納されている地図データおよび検索データ（「本ソフトウェア」）の製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の更新作業をおこなうため収録内容に誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合等、収録内容が実際と異なる場合がありますので、ご了承ください。

重要！！

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間の、機器に格納された本ソフトウェアの使用許諾条件を定めたものです。本ソフトウェアをご使用になった場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使用規定

1. 弊社は、お客様に対し、本取扱説明書（「取説」）の定めに従い、本ソフトウェアを本ソフトウェアが格納されていた機器で使用する権利を許諾します。
2. お客様は、本ソフトウェアのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に、以下の事項を遵守するものとします。
 - (1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトウェアを使用すること。
 - (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
3. お客様は、以下の事項を承諾するものとし、
 - (1) 本ソフトウェアの著作権は弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - (2) 本ソフトウェアおよび本ソフトウェアを使用することによりなされる案内などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、全てが正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても、本ソフトウェアの交換・修補・代金返還その他一切の責任を負わないこと。

- (3) 本ソフトウェアに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は、弊社の故意または重過失による場合を除き、お客様に現実に生じた直接的かつ通常の損害の賠償に限られ、また、機器の対価としてお客様がソニー株式会社またはその販売代理店に対して現実に支払った金額を限度とすること。なお、この規定は、本ソフトウェアに関する弊社の損害賠償責任の全てを規定したものとすること。
 - (4) 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
4. お客様は以下の行為をしてはならないものとします。
 - (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトウェアの全部または一部を、複製、抽出、転記、改変、送信することまたは同時に2台以上の機器で使用すること。
 - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフトウェア（形態の如何を問わずその全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む）の全部または一部を使用させること。
 - (3) 本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - (4) その他本ソフトウェアについて本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

安全上のご注意（交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください）

本取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財物の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の「表示」で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の「図記号」で区分し、説明しています。



禁止

「してはいけない内容」を示しています。



指示

「しなければならない内容」を示しています。



警告



禁止

運転者は、走行中に操作をしないでください。
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。



指示

操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。
安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。



禁止

運転中は、画面を注視しないでください。
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。



指示

常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。
本ソフトウェアに収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索、音声案内などが実際と異なる場合があります。そのため、運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。



指示

一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。

一方通行表示は全ての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。



禁止

本ソフトウェアを救急施設などへの誘導用に使用しないでください。

本ソフトウェアには全ての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

収録情報について

- ・この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。(平20業使、第204-53号)
- ・本ソフトウェアに使用している交通規制データは、道路交通法に基づき設立された全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。(承認番号08-3)
- ・この地図の作成にあたっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。(測量法第44条に基づく成果使用承認07-173)
- ・本ソフトウェアに使用している交通規制データは、2007年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
- ・本ソフトウェアに使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、弊社は二次的著作物作成の使用実施権を取得しています。
- ・本ソフトウェアに使用している交通規制データを無断で複写・複製・加工・改変することはできません。
- ・本ソフトウェアで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。

- ・道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2008年4月、国道、都道府県道についてはおおむね2008年1月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。ご了承ください。
- ・経路探索は、2万5千分の1地形図（国土地理院発行）の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な時がありますのでご注意願います。現場の状況を優先して運転してください。
- ・電話番号検索データはタウンページをもとに作成しています。タウンページは、NTT東日本およびNTT西日本の商標です。

地図について

この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。（承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日）

本ソフトウェアの情報について

本ソフトウェアは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいております。

- ・道路：2008年4月（高速・有料道路）/2008年1月（国道・都道府県道）
- ・交通規制*：2007年4月
- ・住所検索：2008年3月
- ・施設電話番号検索：2008年3月
- ・ジャンル検索：2008年3月
- ・高速・有料道路料金：2008年4月
- ・市街地図：2007年11月

*交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。

地図の内容についてのお問い合わせ先

株式会社ゼンリン カスタマーサポートセンター



0120-210-616

受付時間：10:00～17:00

月～金曜日（祝日、弊社指定休日は除く）

FAX 番号：**093-471-4401**

受付時間：24時間受付

2009年4月発行

製作・発行/株式会社ゼンリン

© 2007.TMT

© 2007 財団法人日本デジタル道路地図協会

© 2008 NIPPON TELEGRAPH AND

TELEPHONE EAST CORPORATION

© 2008 NIPPON TELEGRAPH AND

TELEPHONE WEST CORPORATION

© 2008 AREX CO.,LTD.

© 2009 ZENRIN CO., LTD.

















© ジオ技術研究所

検索データについて

本機には、以下のデータが収録されています。

- ・「住所」検索：全国の「号」まで
- ・「電話番号」検索：約1,000万件
- ・「名称」検索：約1,000万件
- ・「ジャンル」検索：約200万件
- ・「最寄」検索：約1,000万件

地図表示記号の例

-  都道府県庁舎 / 北海道支庁庁舎 (オレンジ色)
-  市役所 / 特別区庁舎 (黄色)
-  町村役場 / 政令指定都市区役所庁舎
-  消防署 (含む: 分署 / 支署 / 出張所)
-  工場
-  港
-  マリーナ
-  史跡 / 旧跡、観光名所
-  城跡
-  スタジアム
-  運動施設
-  城 (城郭) / 天守閣
-  山頂
-  自衛隊
-  墓地
-  サッカースタジアム
-  大学
-  高等学校

立体ランドマークの例

-  東京駅
-  六本木ヒルズ (森タワー)
-  ユニバーサル・スタジオ・ジャパン
-  東京タワー
-  厳島神社 (大鳥居)
-  姫路城
-  鹿苑寺金閣
-  出雲大社 (本殿)
-  横浜ランドマークタワー

高速情報アイコンの例

-  公衆電話
-  トイレ
-  障がい者施設
-  軽食
-  レストラン
-  郵便ポスト
-  名産
-  宿
-  銀行キャッシュコーナー

主な道路の表示色

地図画面でメニューボタンを押して、[編集・設定] タブ→「設定」→「地図表示」→「地図カラー」で、設定を変更した場合は、変更した色で表示されます。

- 以下の説明は、標準 (昼) 色です。
- 青色: 高速道路、有料道路
 - 赤色: 国道 (経路対象 / 経路対象外ともに)
 - 緑色: 都道府県道、主要地方道 (経路対象 / 経路対象外ともに)
 - 黒色: フェリー航路

ガイドブックデータについて

本機に格納されているガイドブックデータについては、各提供元よりデータを入手し格納しています。各提供元は独自に情報を収集・調査していますが、収録内容に誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合など、収録内容が実際と異なる場合がありますので、ご了承ください。

ガイドブックデータの情報について

本機に格納されているガイドブックデータは、おおむね以下の年月時点の情報に基づいております。

- ・ グルメびあ：2008年12月
- ・ サイクリングターミナル情報：2009年1月
- ・ 全国立ち寄り温泉200：2008年7月
- ・ しあわせ♪グルメ情報：2009年1月

“メモリースティックデュオ”について

“メモリースティック”とは？

“メモリースティック”は、小さくて大容量のIC記録メディアです。“メモリースティック”対応機器間でデータをやりとりするのにお使いいただけるだけでなく、着脱可能な外部記録メディアの1つとしてデータの保存にもお使いいただけます。

本機で対応している“メモリースティック”

本機では以下の“メモリースティック”が使用できます。

- ・ “メモリースティックデュオ”（マジックゲート^{*1} 非対応）
- ・ “マジックゲート^{*1}メモリースティックデュオ”^{*2}
- ・ “メモリースティックPROデュオ”
- ・ “メモリースティック マイクロ”（M2）^{*3 *4}

^{*1} “MagicGate”（マジックゲート）は、ソニーが開発した、著作権を保護する技術の総称です。

^{*2} マジックゲートによってコピーが禁止されているデータの書き込み/読み取りはできません。

^{*3} “M2”は、“メモリースティック マイクロ”の略称です。

^{*4} 必ず“メモリースティック マイクロ”をM2デュオサイズアダプターに入れてからお使いください。M2デュオサイズアダプターに装着されていない状態で挿入すると、“メモリースティック マイクロ”が取り出せなくなる可能性があります。

本機では、16GB以下の“メモリースティックデュオ”が使用可能です。

ただし、16GB以下のすべての“メモリースティックデュオ”を保証するものではありません。

“メモリースティックデュオ”に記録・再生できるファイルサイズは、1ファイルにつき4GB未満です。

対応“メモリースティック”の最新情報は、下記のホームページでご確認ください。

<http://www.sony.jp/products/ms/compatible/carnavi.html>

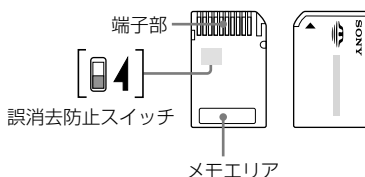
“メモリースティックデュオ”使用上のご注意

- ・本機は高速データ転送には対応していません。
- ・“メモリースティックデュオ”は、正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください。間違ったご使用は機器の破損の原因となりますのでご注意ください。
- ・“メモリースティックデュオ”、“メモリースティックマイクロ”、M2デュオサイズアダプターは、小さな子供の手が届く範囲に置かないでください。誤って飲み込むおそれがあります。
- ・読み込み中や書き込み中に“メモリースティックデュオ”を抜かないでください。
- ・以下の場合、データが破壊されることがあります。
 - 読み込み中や書き込み中に“メモリースティックデュオ”を抜いたり、電源を切ったりした場合。
 - 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使った場合。
- ・大切なデータは必ずバックアップを取っておくことをおすすめします。
- ・著作権の対象になっているデータの記録された“メモリースティックデュオ”は著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用いただけませんので、ご注意ください。

フォーマット（初期化）についてのご注意

- ・すでにデータが書き込まれている“メモリースティック”メディアをフォーマットすると、そのデータは消去されてしまいます。誤って大切なデータを消去することがないようにご注意ください。
- ・“メモリースティックデュオ”は、標準フォーマットとして専用のFATフォーマットで出荷されています。
- ・フォーマット（初期化）が必要な場合は必ず、以下の手順でフォーマットを行ってください。メニューボタン→[編集・設定]タブ→「設定」→「システム設定」→「M.S.フォーマット」
- ・Windows®エクスプローラで初期化された“メモリースティック”を入れると、FORMAT ERRORになり、本機では使えません。

“メモリースティックデュオ”の取り扱いについて



- ・端子部には手や金属で触れないでください。
- ・強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- ・分解したり、改造したりしないでください。
- ・水にぬらさないでください。
- ・以下のような場所での使用や保存は避けてください。
 - 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 湿気の多い場所や腐食性のある場所

次ページへつづく➡

- ・誤消去防止スイッチのない“メモリースティックデュオ”を使用するときは、大切なデータを誤って編集/消去しないようにご注意ください。
- ・誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると記録や編集、消去ができなくなります。
- ・誤消去防止スイッチは、先の細いもので切り換えてください。
- ・メモエリアに書き込むときは、あまり強い圧力をかけないでください。
- ・持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。

- ・“nav-u”、**nav-u**、“Memory Stick”（“メモリースティック”）、“Memory Stick Duo”、“Memory Stick PRO”、“Memory Stick PRO Duo”、“MagicGate”（“マジックゲート”）、**MAGIC GATE**およびは、ソニー株式会社の商標です。
- ・“POBox” および **PObox** はソニー株式会社の登録商標です。
- ・**PetaMap**^{ペタマップ} および “PetaMap” はソニースタイル・ジャパン株式会社の登録商標です。
- ・Microsoft、Windows および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
- ・Adobe、Adobe ロゴ、Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- ・Pentium は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。

<新ゴR>

本製品に搭載されているフォントプログラムは株式会社モリサワより提供を受けており、このフォントプログラムの書体名「新ゴR」は同社の商標であり、そのフォントプログラムの著作権は同社に帰属します。

使用上のご注意と お手入れ

本機の取り扱い

お手入れについて

本機のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。お手入れは以下の点に注意して行ってください。

- 必ず本機の電源を切り、電源プラグまたはシガー電源コードを抜いてから行ってください。
- 画面の汚れを拭きとるときは、市販のクリーニングクロスで軽く拭きとってください。
- “nav-u” 本体やクレードルは、乾いた柔らかい布、または水をつけて硬く絞った布で軽く拭いてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 液体状の洗剤などは使わないでください。“nav-u” 本体の内部に入ると故障の原因となります。
- 化学ぞうきんを使うと、色落ちや変色することがあります。
- 殺虫剤やヘアスプレーのような揮発性のものをかけたり、ゴム、ビニール製品、防虫剤などに長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

吸盤について

吸盤の吸着面が汚れていると吸着力が弱くなります。吸着面が汚れた場合は、柔らかくて毛羽立たない布を湿らせ、なでるようにして、汚れを取り除いてください。

ご注意

- 洗剤などは使わないでください。
- 吸着面に湿気が残っていないことを確認してから取り付けてください。
- 故障の原因になりますので、クレードル内部に水分が入らないようご注意ください。

液晶画面の輝点・減点について

画面の同じ場所に、青い点や赤い点などが現れることがあります。このような現象を輝点といいます。液晶画面の性質上発生するものです。本機の画面は非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。いずれの場合も使用上、支障はありません。

結露について

結露とは本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときなどに、本機の表面や内部に水滴が付くことで、そのまま使うと故障の原因となります。このような場合はリセットボタンを押してしばらく放置しておくことで結露が取り除かれ、正常に戻ります。もし、何時間経過しても正常に動作しない場合は、お買い上げ店やソニーの相談窓口（裏表紙）へご相談ください。

ETC車載機器、無線機、携帯電話、レーダー探知機などについて

本機は、ETC車載機器や無線機、携帯電話、レーダー探知機など強い電波を送信したり、受信したりする機器から離れた場所に取り付けてください。これらの機器の近くで本機を使うと、以下のようなことが起きる場合があります。

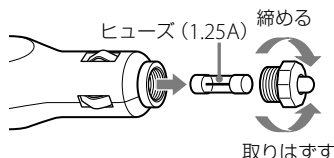
- ・ 本機が正常に動作しない。
- ・ 画像が乱れる。
- ・ 現在地を正しく表示できない。
- ・ ETC車載機器や無線機、携帯電話、レーダー探知機などが正常に動作しない。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

ヒューズの交換について

ヒューズを交換するときは、必ずヒューズに記してある規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。



廃棄時のお願い

電池廃棄時のお願い



リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池はリサイクル協力店へお持ちください。

Li-ion

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、下記の有限責任中間法人JBRCホームページを参照してください。
<http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html>

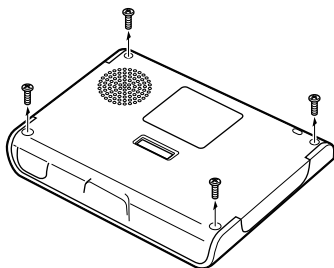
本機を廃棄するときは、下記の手順でリチウムイオン電池を取り出してください。リチウムイオン電池は、リサイクルできます。

ご注意

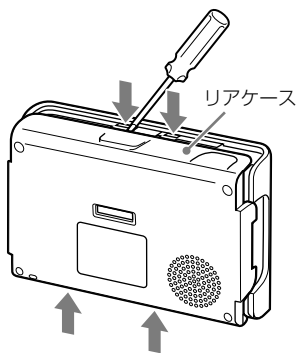
- ・ 廃棄時以外は本機を分解しないでください。
- ・ 廃棄時は、お住まいの自治体の分別方法に従い廃棄してください。

1 “nav-u” 本体底面のリセットボタンを押して電源を切る。

2 ドライバーで“nav-u” 本体背面のネジ4本をはずす。



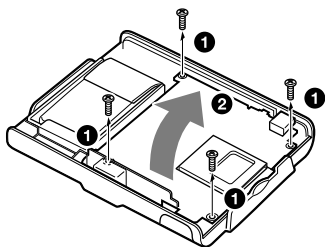
3 マイナスドライバーなどでツメをはずし、リアケースをはずす。



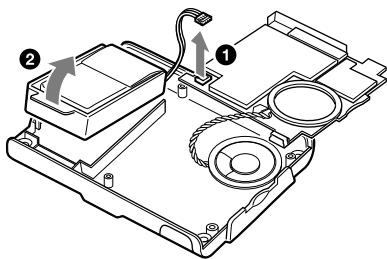
リチウムイオン電池についてのご注意

- 取り出した電池は子供の手の届かない所に保管してください。
- 取りはずした電池の、その他の注意事項については、「安全のために」(別紙)をご覧ください。
- 内蔵電池の端子をはずす場合、金属製のピンセットなどを使用しないでください。

4 ドライバーでネジ4本をはずし、基板をはずす。



5 電池を取り出す。



主な仕様

“nav-u” 本体

使用温度範囲	5℃～45℃
電源	DC 5V: - DC12V/24Vカーバッテリー （マイナスアース）用シガー 電源コード（付属）接続時 - ACアダプター（付属）接続時 - パソコン接続時
消費電流	最大0.8 A
接続端子	USB 端子
メモリーカードスロット	“メモリースティックデュオ” スロット（“メモリースティック PROデュオ” 対応）
スピーカー	28mm円型
外形寸法	約106×78×17mm （幅×高さ×奥行き） （突起部含まず）
重量	約157g

モニター

種類	液晶カラーモニター
表示方式	透過型TN液晶パネル
画面の大きさ	3.5V型 70×53、88mm （幅×高さ、対角線）

内蔵電池充電時間/使用時間

充電時間	シガー電源コード（付属）接続時： - 電源を入れた状態で4時間 - スタンバイ状態で3時間 ACアダプター（付属）接続時： スタンバイ状態で4.5時間 パソコン接続時：電源を入れた 状態で6時間
使用時間	4時間（使用状況による）

別売りアクセサリ

カークレードルキット NVA-CU7J

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- ・ この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- ・ 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・ 保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にある「ソニーの相談窓口」にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではナビゲーションシステムの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後 6 年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

困ったときは

困ったときは.....	92
エラーメッセージ.....	95

困ったときは

使用中にトラブルが発生したときは、ソニーの相談窓口にご相談になる前に、もう一度下記の流れにしたがってチェックしてみてください。メッセージなどが表示されている場合は、書きとめておくことをおすすめします。

● 手順1：本書で調べる

この「困ったときは」をチェックし、該当する項目を調べる。また、「取付と接続」（別冊）にも、いろいろな情報があります。該当する項目を調べてください。

● 手順2：“nav-u” 関連の下記ホームページで調べる


<http://www.sony.jp/products/me/>

最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答を掲載しています。

● 手順3：それでもトラブルが解決しないときは

ソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店にご相談ください。

症状	原因および処置
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none">カーバッテリーコードの接続を確認してください。“nav-u” 本体上面のI/O ボタンを押して電源を入れてください。「取付と接続」（別冊）を参考に本機を正しく取り付けてください。ACアダプターとUSBケーブルを正しく接続してください。リセットボタンを押してから、“nav-u” 本体上面のI/O ボタンを押して電源を入れてください。内蔵電池の残量が少ない。しばらく充電してください。
内蔵電池の充電ができない。	<ul style="list-style-type: none">ACアダプターを使用しているときは、電源コンセントからACアダプターをはずして、再接続してください。内蔵のリチウムイオン電池の充電可能温度は5～45℃です。直射日光などが原因で本機内部の温度が上昇したり、冬期の使用などで本機内部の温度が低下している場合、充電できなくなりますが、故障ではありません。リセットボタンを押したあとは、一度電源を入れないと充電できません。I/O ボタンを押して電源を入れてください。（充電中、または満充電されている場合は充電ランプが点灯します。）USBケーブルを使用してパソコンで充電する場合は、本機とパソコンの電源を入れた状態で接続してください。本機の電源が入っていないときや、パソコンがスタンバイ状態のときは、充電されません。パソコンで充電中は、本機の電源を切らないでください。充電が中断されます。充電方法について詳しくは、「内蔵電池の充電について」（別紙）をご覧ください。
本体の充電ランプが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none">直射日光などが原因で本機内部の温度が上昇したり、冬期の使用などで本機内部の温度が低下している場合、内蔵電池の劣化を防ぐために充電を中断することがあります。このとき、充電ランプは点灯しません。

症状	原因および処置
タッチパネルが正しく動作しない。	<ul style="list-style-type: none"> 市販の液晶画面保護フィルムは使わないでください。 タッチした位置と反応する位置が大きくずれてきたときは、メニューボタン→[編集・設定] タブ→「設定」→「システム設定」→「画面」→「タッチパネル調整」で、タッチパネルの調整を行ってください。 画面ロックが有効になっている。画面ロックを解除するには、現在地ボタンを長押ししてください。
GPSが受信できない。	<ul style="list-style-type: none"> 「現在地表示について」(76ページ)をご覧ください。 障害物の影響でGPS衛星の電波が受信できない。見晴らしの良い場所に移動してください。 近くにETC車載機器やレーダー探知機などを設置している。強い電波を送信したり、受信したりする機器が取り付けられていると、GPS感度が悪くなったり、誤動作の原因となります。できるだけ離れた場所に取り付けてください。 屋内ではGPS衛星の電波が受信できない。見晴らしの良い屋外の場所に移動してください。 GPSの受信状態が弱い。メニューボタン→[編集・設定] タブ→「設定」→「システム設定」→「測位情報」でGPSの受信状況を確認してください。 車体の一部がGPSアンテナの受信を妨げている。取り付け位置を変更してください。 熱線防止ガラスの一部にはGPSの電波を通さないものがあります。
現在地がずれる。	<ul style="list-style-type: none"> GPS衛星からの電波の誤差が大きい。誤差は最大で数百メートル生じます。 GPS衛星からの電波が受信できない。「現在地表示について」(76ページ)をご覧ください。
ガイド音声聞こえない。	<ul style="list-style-type: none"> 音量が小さすぎる、または消音になっている。ツールバー上の  をタッチして音量を調整してください。内蔵電池で操作している場合、音量はわずかに小さくなります。 ガイド音声の設定が「OFF」になっている。(58ページ)
画面が正常に表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> 高温時は画面が暗くなったり、ぼやけたりします。低温時は表示が遅れることがあります。これらの症状は、本機が動作温度範囲に戻ると正常に戻ります。
画面が突然消える。	<ul style="list-style-type: none"> 省電力モード(画面オフ)が「ON」になっている。画面をタッチするとともに戻ります。(58ページ) メニューボタン→[編集・設定] タブ→「設定」→「システム設定」→「省電力モード(画面オフ)」を確認してください。
メニュー操作が行えず、走行中を示すメッセージが表示される。	<ul style="list-style-type: none"> 安全のため走行中は以下の操作ができません。操作は安全な場所に停車して行ってください。 <ul style="list-style-type: none"> - メニュー - ツールバー → 「地点」 <ul style="list-style-type: none"> - 最寄検索 - マーク登録の「名称」、「よみ」、「グループ」、「マークアイコン」、「サウンド設定」 - マーク編集
時刻の合わせかたがわからない。	<ul style="list-style-type: none"> 手動での調整はできません。GPS衛星からの電波を受信すると正しい時刻に自動で調整されます。

症状	原因および処置
何も操作していないのに、デモストレーションが始まる。	<ul style="list-style-type: none"> • オートデモスタートが「ON」になっている。メニューボタン→[編集・設定] タブ→「設定」→「システム設定」→「デモストレーション」→「オートデモスタート」を「OFF」にしてください。
“メモリースティックデュオ”が読めない。	<ul style="list-style-type: none"> • “メモリースティックデュオ”を数回抜き差ししてください。 • “メモリースティックデュオ”のデータをパソコンなどにコピーしてから初期化してください。(59ページ)
クレードルの吸盤の吸着力が低下した。	<ul style="list-style-type: none"> • 吸盤の吸着面が汚れていると吸着力が弱くなります。吸着面が汚れた場合は、柔らかくて毛羽立たない布を湿らせ、なでるようにして、汚れを取り除いてください。 • 洗剤などは使わないでください。 • クレードル内部に水分が入らないよう注意してください。吸着面に湿気が残っていないことを確認してから取り付けてください。
写真ファイルを表示できない/認識されない。	<ul style="list-style-type: none"> • あらかじめ写真ファイルの入った“メモリースティックデュオ”を挿入しておく必要があります。 • フォルダ名やフォルダ構成が間違っていると認識されません。フォルダ名やフォルダ構成が正しいか、また写真ファイルが「DCIM」フォルダの中に入っているか確認してください。(66ページ) • 本機に対応していない種類の写真は認識されません。本機で再生できる写真ファイルは、1,200万画素以下のJPEG形式(拡張子JPG、JPEG)のみです。(66ページ) • 写真のファイルサイズによっては、表示できないことがあります。 • パソコンで“メモリースティックデュオ”内のファイル名やフォルダ名を変更すると認識されないことがあります。 • パソコンで加工した写真は、表示できないことがあります。

エラーメッセージ

メッセージ	原因および処置
地図データが壊れています。	このメッセージが表示されたときは、nav-u ツール (PC アプリケーション) を使用して地図データを再転送することで修復することができます。それでも解決できなかった場合は、ソニーの相談窓口 (裏表紙) にご相談ください。
本体の地図データを読めませんでした。	
地図データがありません。	
検索中に不具合が発生しました。地図データを入れ替えてください。	
フォーマットに失敗しました。	“メモリースティックデュオ” が壊れているか、フォーマット中に抜いた可能性があります。再度フォーマットするか、他の“メモリースティック” 対応機器でフォーマットしてください。再度フォーマットしてもエラーメッセージが表示される場合はソニーの相談窓口 (裏表紙) までお問い合わせください。
このグループは名称変更、削除できません。	「未設定」グループは、マーク登録時にグループを設定しなかった場合に標準で付与されるものです。「未設定」グループは名称変更したり削除することができません。
ファイル名として使用できない文字列を指定しています。	Windows で取り扱えない文字列を指定しています。別の名前を指定してください。
ファイルアクセス中にエラーが発生しました。	途中で“nav-u” 本体とパソコンの接続が途切れた可能性があります。接続を確認して再度実行してください。
マークデータが正常に読み込めません。	正しいマークデータではない可能性があります。nav-u ツール (PC アプリケーション) で作成したマークファイルか、“nav-u” 本体で作成してエクスポートしたマークファイルのみをお使いください。
メモリースティックからデータが読み出せません。正しく挿入されていないかデータが壊れている可能性があります。	“メモリースティックデュオ” のデータが壊れています。nav-u ツール (PC アプリケーション) を使ってデータを転送してください。
ルート探索に失敗しました。ルート設定地点を変更してください。	出発地と目的地の位置関係や、目的地付近での交通規制情報などによって、ルート探索できないことがあります。
このコンテンツは再生できません。	本機では再生できない形式のファイルです。再生できるファイル形式については、「写真を見る」(66 ページ) をご覧ください。

索引・付録

索引	98
ジェスチャー操作一覧	100

あ

アイコンサイズ 61
明るさ調整 58
案内 60
案内前のルート確認 60

い

行き先メニュー 35
一般高速切替 48
一方通行 61
インポート 57

う

右折/左折専用車線 60

え

エクスポート 57

お

お気に入り編集 58
音量 58

か

ガイド音声 58
ガイド再開（運転中） 47
ガイド再開（徒歩モード） 48
ガイド終了（運転中） 47
ガイド終了（徒歩モード） 48
ガイド（ツールバー） 47
ガイドブック探索
（行き先メニュー） 38
ガイドブック探索
（最寄メニュー） 44
ガイドブックを見る 64
画面 58
画面ロック 48
かんたん最寄探索 45

き

機器情報 59

く

区間ごとの条件変更 54
繰り返し再生（写真） 68
グループ削除 57
グループ新規作成 57
グループ並べ替え 57
グループの編集 57
グループ（マーク） 56
グループ名称変更 57

け

経由地 54
経由地スキップ 47
現在地 10
現在ルート消去 55
現在ルート編集 54

こ

広域画面 22
交差点拡大図 60
高速情報アイコンの例 81
合流 60
ここに立ち寄る 49
ここへ行く 49
困ったときは 92

さ

サウンド設定 56

し

ジェスチャー操作 100
市街詳細地図の表示 61
時刻の設定 59
事故多発地点 60
自転車位置変更 59
システム初期化 59
システム設定 58
施設アイコン 57

自宅/お気に入り編集 58

自宅登録 26, 59

自宅編集 58

車種設定 58

写真を見る 66

ジャンル探索

（行き先メニュー） 37

ジャンル探索

（最寄メニュー） 42

住所探索 35

充電する 13

縮尺 22

手動調整 58

詳細画面 22

詳細情報 25

省電力モード（画面オフ） 58

自律航法 76

新規ルート作成 55

信号 61

す

ズームスクロール 61

スクロール 20

スマートIC考慮探索 60

スライドショー 67

スライドショー再生範囲 68

スライドショーの間隔 68

スライドショーリピート 68

せ

設定 58

そ

走行軌跡 61

走行軌跡の消去 61










操作音 58

測位情報 59

- た**
タッチパネル調整 58
探索条件 60
- ち**
地図カラー 61
地図記号 61
地図について 78
地図表示 61
地図表示記号の例 81
地点自動並べ替え 54
地点（ツールバー）48
地点履歴 41
注意案内 60
昼夜カラー自動切替 61
昼夜切替 58
- つ**
追加（経由地）54
ツールバー 47
ツールバーを隠す（地図）58
- て**
デモンストレーション 59
電話番号探索 36
- と**
道路幅 61
都市高速入口案内表示 60
徒歩モード 50
徒歩モード開始 47
徒歩モード終了 48
徒歩ルート再探索 48
- な**
並べ替え（写真）68
- は**
バージョン情報 59
ハイウェイマップ表示 60
パソコンとの接続 72
バックアップ 4, 57
- ふ**
踏切 60
フラッシュメモリー 4
プリセットスケール 61
- へ**
編集・設定メニュー 54
- ほ**
方位 23
方面看板表示 60
保存ルート探索 41
保存ルート呼出 55
- ま**
マークアイコン 56
マーク削除 56
マーク探索 40
マーク登録 48
マークの表示 61
マークの編集 56
マップマッチング 76
- め**
名称探索
（行き先メニュー）39
名称探索（最寄メニュー）43
メニュー画面 34
“メモリスティック” 82
“メモリスティック”の
初期化 83
- も**
目的地表示 47
文字サイズ 61
文字入力 16
最寄検索 48
最寄メニュー 42
- よ**
よみ順 56
- り**
リアル交差点ガイド表示 60
リストア 57
立体ランドマーク 61
立体ランドマークの例 81
履歴探索 40
- る**
ルート確認 47
ルートシミュレーション 58
ルート探索条件 54
ルートの編集 54
- アルファベット**
- G**
GPS 76
GPS衛星 76
GPSログ設定 59
- M**
M.S.フォーマット 59
- N**
nav-u ツール 70
- P**
PCアプリケーション 70
PetaMap 64
- 数字**
2D/3Dマップ切替 61

ジェスチャー操作一覧

画面に円や直線を描くようにタッチすると（ジェスチャー操作）、よく使う機能を簡単に使えます。ジェスチャーは、画面に指を確実にあてた状態で大きく描いてください。

アプリケーション	機能	ジェスチャー操作
ナビゲーション	プリセットスケールに変更する	
	自宅までのルートを探索する（「自宅」が登録されている場合のみ）	
	 までのルートを探索する（「お気に入り1」が登録されている場合のみ）	
	 までのルートを探索する（「お気に入り2」が登録されている場合のみ）	
ガイドブックを見る	スポット詳細画面でページ送りする（1ページ前/1ページ後）	 （画面上部のタイトル部で操作する）
写真を見る	スライドショーを始める（操作ボタンが表示されている場合のみ）	タッチする
	別の写真に変更する（1つ前/1つ後）	
	フォルダーを切り替える（1つ前/1つ後）	

ご注意

十字カーソルが表示されているときは、ジェスチャー操作は使えません。ジェスチャー操作は、現在地ボタンを押してから行ってください。

